

[資料編]

1. 調査団員・氏名
2. 調査行程
3. 関係者(面会者)リスト
4. 当該国の社会経済状況(国別基本情報抜粋)
5. 討議議事録(M/D)
 - (1) 基本設計調査時
 - (2) 概要説明調査時
6. 基本設計概要表
7. 要請機材検討表
8. 計画機材リスト
9. 機材配置リスト
10. カリキュラム
11. 参考資料/入手資料リスト
12. 自然条件調査結果
 - (1) 地質調査結果
 - (2) 水質検査結果
 - (3) 敷地測量図

1. 調査団員・氏名

1. 調査団員・氏名

(1) 基本設計（期間：平成15年11月15日～同年12月24日）

No.	氏名	担当	所属
1	戸塚 真治	総括	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部業務第二課
2	宮本 英樹	技術参与	厚生労働省 国立国際医療センター
3	武村 勝将	計画管理	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部業務第二課
4	新井 文雄	業務主任/建築計画	株式会社 山下設計
5	加門 文隆	設備計画	株式会社 山下設計
6	鈴木 修	建築設計/調達計画・積算	株式会社 山下設計
7	赤木 重仁	機材設計/調達計画・積算	株式会社 山下設計
8	福島 淑子	通訳	株式会社 山下設計

(2) 基本設計調査報告書概要説明（期間：平成16年3月20日～同年3月29日）

No.	氏名	担当	所属
1	筒井 昇	総括	独立行政法人国際協力機構 EPAの共和国事務所所長
2	新井 文雄	業務主任/建築計画	株式会社 山下設計
3	加門 文隆	設備計画	株式会社 山下設計
4	赤木 重仁	機材設計/調達計画・積算	株式会社 山下設計
5	福島 淑子	通訳	株式会社 山下設計

2. 調査行程

2. 調査行程

(1) 基本設計調査 (期間：平成15年11月15日～同年12月24日)

日順	日付	調査地	官団員	コンサルタント団員	
1	11月15日 (土)		・成田発、シンガポール着		
2	11月16日 (日)			・シンガポール発、ヨハネスブルグ着(新井、鈴木、赤木、福島、加門) ・ヨハネスブルグ発、マプト着(新井、鈴木、赤木、福島)	
3	11月17日 (月)	マプト/ 南ア		・保健省表敬 ・日本大使館表敬 ・JICA 事務所打合	(南アフリカ) ・建設資機材調査 ・建設会社調査
4	11月18日 (火)			・保健省協議 ・マプト養成学校調査 ・中央病院維持管理局調査	・資機材製造会社調査 ・機材代理店調査
5	11月19日 (水)	キリマネ/ 南ア		・マプト発、キリマネ着(新井、福島、赤木)	
6	11月20日 (木)			・州保健局表敬、キリマネ養成学校、要請サレ調査 ・市内建設会社調査、質問票配布	
7	11月21日 (金)			・建設資機材調査 積算関連調査	
8	11月22日 (土)			・資料整理、現地業者調査	・ヨハネスブルグ発マプト着(加門)
9	11月23日 (日)	キリマネ		・団内協議、関連施設等調査	・マプト発 キリマネ着(鈴木、加門)
10	11月24日 (月)			・市内建設会社調査、 ・建設資機材調査 ・機材代理店調査 ・インフラ(電気・水道・電話・ガス)調査	
11	11月25日 (火)	ナンブラ		・キリマネ発、ナンブラ着(新井、鈴木、加門、赤木、福島)	
12	11月26日 (水)	マプト		・州保健局表敬 ・ナンブラ養成学校調査 ・ナンブラ発、マプト着(新井、鈴木、加門、赤木、福島)	
13	11月27日 (木)			・保健省協議 ・世銀、国連、EU 他関連機関協議	
14	11月28日 (金)			・現地コンサルタント調査	
15	11月29日 (土)			・関連施設等調査	
16	11月30日 (日)			・成田発 シンガポール着 ・団内打合せ (戸塚、宮本、武村)	
17	12月1日 (月)		・シンガポール発 ・ヨハネスブルグ着 ・ヨハネスブルグ発マプト着(戸塚、宮本、武村) ・JICA 事務所打合せ ・大使館表敬訪問 打ち合せ		
18	12月2日 (火)		・保健省表敬・協議 ・保健学校視察		
19	12月3日 (水)	キリマネ	・マプト発、キリマネ着(戸塚、宮本、武村、新井、加門、鈴木、赤木、福島) ・州保健局表敬、協議 ・キリマネ保健科学学校表敬・協議		
20	12月4日 (木)		・建設予定地 ・キリマネ保健科学学校協議、及び調査	・市内建設資機材調査	
21	12月5日 (金)		・キリマネ市長表敬・協議 ・ザンベツ集病院視察	・インフラ(電気・水道・電話・ガス)調査	
22	12月6日 (土)		・ミッツ協議 ・・モカ訓練センター視察		
23	12月7日 (日)	ハイラ/ マプト	・キリマネ発、ハイラ着 (戸塚、宮本、武村、新井、鈴木、福島)	・キリマネ発 マプト着(加門、赤木)	
24	12月8日 (月)		・ハイラ保健科学学校表敬・協議、学校視察	(マプト)	
25	12月9日 (火)	マプト	・質問票改修 ・ハイラ発、マプト着(戸塚、宮本、武村、新井、鈴木、福島)	・建設資機材調査 ・機材代理店調査	
26	12月10日 (水)		・保健省協議		
27	12月11日 (木)		・ミッツ協議		

日順	日付	調査地	官団員	コンサルタント団員
28	12月12日 (金)		・ミニッツ署名 ・大使館、JICA 事務所報告 ・マプト発、ヨハネスブルグ着(戸塚、宮本、武村)	・マプト発、ヨハネスブルグ着(加門、赤木) ・ヨハネスブルグ発
29	12月13日 (土)	マプト	・ヨハネスブルグ発 シンガポール着	・シンガポール着
30	12月14日 (日)		・シンガポール発 成田着(戸塚、宮本、武村)	・シンガポール発、成田着(加門、赤木)
31	12月15日 (月)		/	/
32	12月16日 (火)			
33	12月17日 (水)			
34	12月18日 (木)	南ア		
35	12月19日 (金)			
36	12月20日 (土)			
37	12月21日 (日)			
38	12月22日 (月)			
39	12月23日 (火)			
40	12月24日 (水)			

(2)基本設計調査報告書概要説明(期間:平成16年3月20日~同年3月29日)

日順	日付	時間	活動	宿泊地
1.	3月20日 (土)		東京発(新井、加門、赤木、福島) シンガポール着(SQ997,11:30~18:05)	シンガポール空港
2.	3月21日 (日)	15:00	シンガポール発、ヨハネスブルグ着(SQ406,2:00~06:35) ヨハネスブルグ着、マプト着(SA144,13:55~15:00)	マプト
3.	3月22日 (月)	08:30 10:00 16:00	JICA 事務所 保健省にて概要書の説明 大使館	マプト
4.	3月23日 (火)	08:00 14:00	保健省にて協議 マプト発、キリマネ着(TM156,14:00~15:40)	キリマネ
5.	3月24日 (水)	08:00	キリマネ医療従事者養成学校にて協議	キリマネ
6.	3月25日 (木)	09:20 13:30	キリマネ発、マプト着(TM4003,9:20~11:00) 保健省とミニッツ協議	マプト
7.	3月26日 (金)	08:00 15:00 16:00	保健省とミニッツ協議 保健省にてミニッツ署名 大使館報告	マプト
8.	3月27日 (土)	16:00	マプト発、(新井、加門、赤木、福島) ヨハネスブルグ着(SA145,16:00~17:05)	ヨハネスブルグ
9.	3月28日 (日)		ヨハネスブルグ発(SQ405,14:15)	機中
10.	3月29日 (月)		シンガポール着(SQ405,6:30) シンガポール発、成田着(SQ996,9:15~17:05)	日本

3. 関係者(面会者)リスト

3. 関係者(面会者)リスト

保健省

Humberto A. Cossa	企画協力局長
Jorge Fernando A. Tomo	人材養成局長
Ricardo Trindade	人材養成局副局長
Lágrima Mause	人材養成部長
Obadias B. Machine	事務技官
Joaquim Machone	ラボラトリー技師養成コース調整員

ザンベジア州保健局

Atonio I. I. V. Mussa	局長
Francisco Antonio DaCosta	計画協力部技官

保健省プロジェクト企画調整室(GACOPI)

Basío Alfredo G. Mandhate	室長
Dionisio Zaqueu	建築家
Samuel Lopes Baule	スタッフ
Forge Valenzuela	スタッフ

キリマネ市

Pio Augusto Matos	市長
Nordino Alige	水道公社登記課調査・プロジェクトチーフ
Junfreino Francisco	水道公社登記課
Luis Mucanjo	電力会社技術補佐
Amilcar Assane	営業専門員
Julio Tomas Sulgado	消防局技術補佐

キリマネ医療従事者養成学校

Maria Eduarda Sousa Machada	校長
Joao de Jesus Pedro Francisco	教務顧問
Almeida Armando Supinho	管理部事務官
Rosário Cosmo	図書室教師
Betinho Escoba	ラボラトリー技師
Francisco António Da Costa	州計画協力部技官

マプト医療従事者養成学校

Julio Correia Langa	教務部長兼管理部長
Momade Sumalgy	メンテナンス部長
Daniel Pedro Chicavel	養成部管理課長
Jordar de Almeida	技術室長
Salomao Samuel Nhaca	コース課長
Fernando Basílio Chaguala	養成・標準化課職員
Lidia Mondlane	教務専門官
Abubacar Sumalgy	技術室職員

ナンブラ医療従事者養成学校

Marcelino Vasco	校長
Laura Luís	教務部長
Alberto Vaguirra	州保健局長

ベイラ医療従事者養成学校

Domingo Coimbra	校長
Marta Giroth Dos Santos	教務部長
Samuel F. Cuanba	歯科口腔病学コース・コーディネーター
Emilia V. Florindo	母子保健看護コース・コーディネーター

ベイラ中央病院

Adolfo Figuera	看護監督官
Helmut Konrad	分析医
Eduardo Cacecussa	検査技師長
Ricardo Autunes Molinho	救急外来課長
Barbara Estevao	薬剤技師
Francisco Lizonio	保健技師
Aissa Vaga	看護師

モクバ訓練センター

Ricardo Vidal Manuel Limeme	センター長
-----------------------------	-------

世界銀行

Jean J. De St Antoine
Carolyn Jarkin

東部・南部アフリカ地域人材開発官
保健担当

EU

Erik Von Pistohlkors

人道支援・社会セクター二等書記官

UNFPA

Angel Mendoza

技官

ザンベジア州公共事業局

Reino Oliveira Lossola

公共事業高度技術官

気象庁

Faustino

観測官

在モザンビーク日本大使館

津嶋 冠治
武藤 一郎
岩戸 孝広
下平 明子

特命全権大使
参事官
書記官
経済協力官

独立行政法人国際協力機構モザンビーク事務所

筒井 昇
須藤 勝義
亀山 砂江子

所長
次長
企画調整員

(敬称略)

4. 当該国の社会経済状況

モザンビーク共和国
Republic of Mozambique

一般指標			
政体	共和制 *1	首都	マプト (Maputo) *2
元首	大統領/ジョアキン・アルベルト・シサノ (Joaquim Alberto CHISSANO) *1.3	主要都市名	ベイラ、ナムブラ、テテ *3
独立年月日	1975年6月25日 *3.4	労働力総計	9,173千人 (2000年) *6
主要民族/部族名	マクアロムウェ人40%、ソンガ人25%等 *1.3	義務教育年数	7年間 () *13
主要言語	ポルトガル語 *1.3	初等教育就学率	71.4% (1998年) *6
宗教	キリスト教53%、イスラム教17.8%、原始宗教 *1.3	中等教育就学率	9.2% (1998年) *6
国連加盟年	1975年9月16日 *12	成人非識字率	56.0% (2000年) *6
世銀加盟年	1984年9月24日 *7	人口密度	22.56人/km2 (2000年) *6
IMF加盟年	1984年9月24日 *7	人口増加率	1.9% (1980-2000年) *6
国土面積	802.00千km2 *1.6	平均寿命	平均 39.30 男 38.40 女 40.20 *10
総人口	17,691千人 (2000年) *6	5歳児未満死亡率	200/1000 (2000年) *6
		カロリー供給量	1,926.8cal/日/人 (2000年) *17

経済指標			
通貨単位	メティカル(Metical) *3	貿易量	(2000年)
為替レート	1 US \$ = 23,230.00 (2002年12月) *8	商品輸出	364百万ドル *15
会計年度	Dec. 31 *6	商品輸入	-1,046百万ドル *15
国家予算	()年	輸入カバー率	5.1(月) (2000年) *14
歳入総額	*9	主要輸出品目	えび、電気、カシューナツ、綿花、木材 *1
歳出総額	*9	主要輸入品目	機械、自動車、原油、繊維 *1
総合収支	-416.1百万ドル (2000年) *15	日本への輸出	21.8百万ドル (2001年) *16
ODA受取額	876.2百万ドル (2000年) *19	日本からの輸入	13.7百万ドル (2001年) *16
国内総生産(GDP)	3,753.86百万ドル (2000年) *6		
一人当たりのGNI	210.0ドル (2000年) *6	総国際準備	5,016.9百万ドル (2000年) *6
分野別GDP	農業 24.4% (2000年) *6	対外債務残高	7,135.4百万ドル (2000年) *6
	鉱工業 25.1% (2000年) *6	対外債務返済率(DSR)	11.4% (2000年) *6
	サービス業 50.5% (2000年) *6	インフレ率 (消費者価格物価上昇率)	34.9% (1990-2000年) *6
産業別雇用	農業 男 % 女 % (1998-2000年) *6		
	鉱工業 % % (1998-2000年) *6	国家開発計画	拡大構造調整ファシリティ(1999~2002年) *11
	サービス業 % % (1998-2000年) *6		
実質GDP成長率	6.4% (1990-2000年) *6		

気象 (1961年~1990年平均) 観測地:マプト(南緯25度55分、東経32度34分、標高44m) *4.5													
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	平均/計
降水量	174.4	139.4	95.9	54.6	28.5	14.2	20.4	14.0	41.7	65.1	74.6	76.0	798.8 mm
平均気温	26.4	26.2	25.6	23.5	21.5	18.9	18.9	20.0	21.5	22.5	23.8	25.4	22.9 °C

- *1 各国概況(外務省)
- *2 世界の国々一覽表(外務省)
- *3 世界年鑑2002(共同通信社)
- *4 最新世界各国要覧10訂版(東京書籍)
- *5 理科年表2000(国立天文台編)
- *6 World Development Indicators2002(WB)
- *7 BRD Membership List(WB)
- *8 IMF Members' Financial Data by Country(IMF)
- *8 Universal Currency Converter
- *9 Government Finance Statistics Yearbook 2001 (IMF)

- *10 Human Development Report2002(UNDP)
 - *11 Country Profile(EIU),外務省資料等
 - *12 United Nations Member States
 - *13 Statistical Yearbook 1999(UNESCO)
 - *14 Global Development Finance2002(WB)
 - *15 International Financial Statistics Yearbook 2002(IMF)
 - *16 世界各国経済情報ファイル2002(世界経済情報サービス)
 - *17 FAO Food Balance Sheets 2002年6月 FAO Homepage
- 注:商品輸入については複式簿記の計上方式を採用しているため
支払い額はマイナス表記になる

	モザンビーク共和国
	Republic of Mozambique

項目	年度	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		3.82	4.28	5.48	8.56	8.87
無償資金協力		48.84	35.67	47.96	36.38	42.27
有償資金協力						
総額		52.66	39.95	53.44	44.94	51.14

項目	暦年	1996	1997	1998	1999	2000
技術協力		3.32	3.42	3.89	6.31	9.29
無償資金協力		28.85	33.46	37.63	57.96	11.70
有償資金協力		-2.12	1.23	-0.92	-0.99	-1.03
総額		30.04	38.12	40.60	63.28	19.95

	贈与(1) (無償資金協力・ 技術協力)	有償資金協力 (2)	政府開発援助 (ODA) (1)+(2)=(3)	その他政府資金 及び民間資金(4)	経済協力総額 (3)+(4)
二国間援助 (主要供与国)	791.3	-167.8	623.5	208.5	832.0
1. United States	115.5	0.0	115.5	2.0	117.5
2. United Kingdom	82.7	0.0	82.7	3.4	86.1
3. Netherland	61.6	0.0	61.6	-0.1	61.5
11. Japan	21.0	-1.0	20.0	12.0	32.0
多国間援助 (主要援助機関)	109.6	144.2	253.8	61.3	315.1
1. IDA			94.0	0.0	94.0
2. EC			78.8	22.0	100.8
その他	0.5	-1.7	-1.2	0.0	-1.2
合計	901.5	-25.3	876.2	269.7	1,145.9

技術協力: 外務・協力省
無償 : 外務・協力省
協力隊 :

*18 政府開発援助 (ODA) 国別データブック 2001 (国際協力推進協会)

*19 International Development Statistics (CD-ROM) 2002 OECD

*20 JICA資料

5. 討議議事録(M/D)

MINUTES OF DISCUSSIONS
BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR IMPROVEMENT OF THE INSTITUTE
OF HEALTH SCIENCE OF QUELIMANE
IN THE REPUBLIC OF MOZAMBIQUE

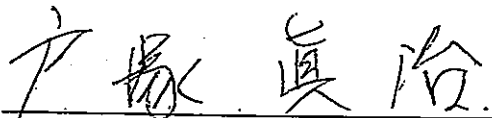
In response to a request from the Government of the Republic of Mozambique (hereinafter referred to as "Mozambique"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on the project for Improvement of the Institute of Health Science of Quelimane (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to Mozambique the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Shinji Totsuka, Deputy Director, Second Project Management Division, Grant Aid Management Department, Japan International Cooperation Agency, and is scheduled to stay in the country from 16 November to 18 December.

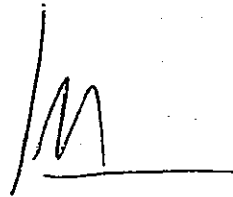
The Team held discussions with the officials concerned of Mozambique and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both parties confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Maputo December 12, 2003



Mr. Shinji Totsuka
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Jorge Fernando M. Tomo I.R.D., M.H.P.P.,
National Director
Directorate of Human Resources
Ministry of Health
Republic of Mozambique

ATTACHMENT

1. Objectives of the Project

The objective of the project is to improve the educational environment of the Institute of Health Science of Quelimane (hereinafter referred as in "the Institute").

2. Project site

The site of the Project is the Institute of Health Science of Quelimane, Zambezia Province.

3. Responsible and Implementing Agency

The Responsible and Implementing Agency is the Ministry of Health.

4. Items requested by the Government of Mozambique

After discussions with the Team, following items were finally requested by the Mozambican side. JICA will assess the appropriateness of the request and will report the findings to the Government of Japan.

- (1) Construction of new buildings of the Institute
- (2) Procurement of the equipment described in Annex-1

5. Japan's Grant Aid Scheme

- 5-1 The Mozambican side understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in Annex -2.
- 5-2 The Mozambican side will take necessary measures described in Annex-3 for smooth implementation of the Project to be implemented on condition that the Japan's grant aid is extended to the Project.

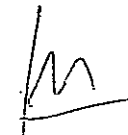
6. Schedule of the Study

- 6-1 The consultant will proceed to further studies in Mozambique until December 18, 2003.
- 6-2 JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents in March 2004.
- 6-3 In case that the contents of the report is accepted in principle by the Government of Mozambique, JICA will complete the final report and send it to the Government of Mozambique around May, 2004.

7. Other relevant issues

- 7-1 The both sides confirmed that the Institute would have following 9 courses (4 basic level courses and 5 middle level courses) and ensure allocation of the personnel necessary for the project;

[Basic level] Pharmaceutical Assistant
General Medical Assistant
Maternal and Child Health Care Nurse
Basic Nurse



[Middle level] Pharmaceutical Technician
General Medical Technician
Maternal and Child Health Care Nurse
General Nurse
Laboratory Technician

7-2 The both sides confirmed that the priority order of the components requested by the Mozambican side was as follows;

1. Facilities for educational and administrative functions
2. Equipment
3. Dormitory
4. Auditorium
5. Housing for teachers

The Mozambican side requested that the dormitory should accommodate more than 200 students. And the Team explained that not all requests by the Mozambican side would be covered in the Project because of the budgetary constraint of the Government of Japan.

7-3 The both sides confirmed that the Mozambican side would take necessary measures for the infrastructure works as follows;

1. Completion of the extension work of the electricity to the site by the end of 2004.
2. Completion of the extension work of the city water supply system to the site by the end of 2004.
3. Completion of the preparation work for the telephone to the site by the end of 2005.

7-4 The Team pointed out that a part of the site would not be in use for the Project because the land was covered with water during rainy season. The both sides confirmed that the Mozambican side would prepare additional or new lands for the Project and clarify the boundary of the entire site by December 15, 2003. In addition, the Mozambican side agreed to prepare following documents by March 2004.

1. Title certificate and official map of the entire site issued by the authorized agency
2. Agreed document on ownership of the entire site between the Institute and the inhabitants in and/or around the site

7-5 The both sides confirmed that the Mozambican side would ensure necessary budget for operation and maintenance for a sustainable activity of the Institute.

7-6 The both sides confirmed that the Project would contribute for the improvement of delivery and quality of health service, especially for rural areas. Hence the Mozambican side shall take necessary measures for the appropriate allocation of the medical personnel.

7-7 The both sides agreed that the Mozambican side would have assignment record of graduates of the Institute and the stability of the work force continuously to evaluate the health service's improvement by the Project.

Annex 1: Equipment lists

Annex 2: Japan's Grant Aid Scheme

Annex 3: Major Undertakings to be taken by Each Government

Equipment List for the Institute of Health Science of Quilimane

Minutes Item No.	Description	Priority
	FURNITURE	
L1-01	SCHOOL DESK	A
L1-02	TABLE (SEMINOR ROOM, READING ROOM, ETC)	B
L1-03	TUTOR'S DESK	A
L1-04	EXECUTIVE DESK	A
L1-05	SECRETARIAL DESK	A
L1-06	CONFERENCE TABLE	B
L1-07	CONFERENCE TABLE (MULTI PURPOSE)	B
L1-08	CHAIRS (SEMINORROOM, READING ROOM, ETC)	A
L1-09	CHAIR WITH SUPPORT ARM (AUDITORIUM)	B
L1-10	COMPUTER TABLE	A
L1-11	COMPUTER CHAIR	A
L1-12	MOBILE WORK STATION FOR COMPUTER	A
L1-13	SQUARE TABLE, REFECTORY	B
L1-14	CHAIR FOR REFECTORY TABLE	B
L1-15	LAB STOOL (LAB & DEMONSTRATION ROOM)	A
L1-16	SINGLE BED	B
L1-17	BED SIDE TABLE	B
L1-18	DORMITORY CUPBOARD	B
L1-19	OFFICE CUPBOARD	C
L1-20	BOOKCASE	A
L1-21	METAL SHELVES FOR LIBRARY	A
L1-22	METAL SHELVES FOR OFFICE SUPPLIES	A
L1-23	CUPBOARD/SHELVES FOR LAUNRY	B
L1-24	KITCHEN CUPBOARD	B
	AUDIOVISUAL EQUIPMENT AND SUPPLIES	
L2-01	OVERHEAD PROJECTORS	A
L2-02	SLIDE PROJECTORS	A
L2-03	TELEVISOR PROVIDED WITH VIDEO PROJECTOR FOR LARGE SCREEN	B
L2-04	WALL SCREEN (SEMINOR ROOM)	B
L2-05	WALL SCREEN (AUDITORIUM)	B
L2-06	PORTABLE SCREEN	A
L2-07	SPARE BULB FOR OHP	C
L2-08	SPARE BULB FOR SLIDE PROJECTORS	C
L2-09	DATA SHOW	C
L2-10	PORTABLE CABINET (TROLLEY FOR PROJECTOR)	A
L2-11	MICROPHONE (TABLE STAND)	B
L2-12	MICROPHONE (FLOOR STAND)	B
L2-13	WIRELESS MICROPHONE	B
L2-14	PORTABLE COLOR CAMERA & ACCESORRIES	B
L2-15	LABNGUAGE LEARNING EQUIPMENT SET (36 STUDENTS)	C
L2-16	RADIO RECORDER	B
L2-18	LASER POINTER	A

Equipment List for the Institute of Health Science of Quilimane

Minutes Item No.	Description	Priority
L2-19	DRY-WIPES WHITEBOARDS	C
L2-20	DRY-WIPE MAGNETIC WHITEBOARD	A
	LABORATORY EQUIPMENT AND LAB SUPPLIES	
L3-01	FIRST AID EQUIPMENT KIT FOR LAB	B
L3-02	BINOCULAR EDUCATIONAL MICROSCOPE	A
L3-04	KIT FOR WATER ANALYSIS	C
L3-05	AUTOCLAVE	A
L3-06	ANALYTICAL BALANCE	A
L3-07	CENTRIFUGE	A
L3-08	FURNACE	C
L3-09	HOT AIR OVEN	A
L3-10	REFRIGERATOR/FREEZER	A
L3-11	pH METER	A
L3-12	STOPWATCH FOR LABS	A
L3-13	DISPENSING EQUIPMENT (SET)	A
L3-14	INCUBATOR	A
L3-15	CULTURE FLASKS/SET	B
L3-16	BOILING FLASKS/SET	B
L3-17	EVAPORATOR	C
L3-18	EXTRACTION APPARATUS	C
L3-19	STILL	A
L3-20	DEIONIZER	C
L3-21	DISTILLATION FLASKS SET	B
L3-22	QUICKFIT GLASSWARE LAB. SET	A
L3-23	TONGS SET	B
L3-24	LABORATORY THERMOMETER	A
L3-25	LAB TRAYS SET	B
L3-26	FUNNEL SET	B
L3-27	CONDENSERS	C
L3-28	COLORIMETER	A
L3-29	TEST TUBE SET	B
L3-30	PHOTOMETER	C
L3-31	TEST TUBE RACK SET	B
L3-32	BATH TANK	A
L3-33	BURETTES	B
L3-34	EDIA BOTTLES	B
L3-35	BEAKERS	B
L3-36	BALANCE RESTS ANTI-VIBRATION	C
L3-37	PETRI DISHES	B
L3-38	SHAKERS	A
L3-39	HOMOGENIZER	C
L3-40	MIXER	A
L3-41	CENTRIFUGE, HAEMATOCRIT	A

Equipment List for the Institute of Health Science of Quilimane

Minutes Item No.	Description	Priority
L3-42	CRUCIBLE/MELTING POT	C
L3-43	MORTAR WITH PESTLE SET	A
L3-44	MICROSCOPE SLIDES	B
L3-45	CUVETTE	C
	ANATOMICAL MODELS AND CHARTS	
L4-01	HUMAN SKELTON REPLICA FEMALE	A
L4-02	HUMAN SKELTON REPLICA MALE	A
L4-03	SKELTON WITH MUSCLES ATT	A
L4-04	SKELTON WITH FLEXIBLE SP COLUMN	A
L4-05	EDUCATIONAL TEACHING TORSO	A
L4-06	ADULT SKULL	A
L4-07	CHILD SKULL	B
L4-08	FETAL SKULL	A
L4-09	PEDIATRIC INJECTION HEAD	A
L4-10	INJECTION TRAINING ARM	A
L4-11	IM INJECTION LEG SIMULATOR	A
L4-12	INTUBATION BABY DOLL	A
L4-13	OBSTETRIC PHANTOM	A
L4-14	FEMALE DOLL (MANEKIN)	A
L4-15	MALE DOLL (MANEKIN)	A
L4-16	SUTURE PRACTICE ARM	A
L4-17	TRACHEOSTOMY CARE SIMULATOR	A
L4-18	SPINAL INJECTION SIMULATOR	A
L4-19	HEART	A
L4-20	RESPIRATORY ORGAN & HEART	A
L4-21	URINARY SYSTEM	A
L4-22	KIDNEY, NEPHRON & GLOMERULUS	A
L4-23	NOSE & OLPHATORY APPARATUS SET	A
L4-24	DIGESTIVE SYSTEM	A
L4-25	PREGNANCY SERIES	A
L4-26	SKIN MODEL	A
L4-27	ANATOMICAL CHARTS (SET)	B
	MEDICAL INSTRUMENTS & EQUIPMENT	
L5-01	STETHOSCOPE BINAURAL	A
L5-02	STETHOSCOPE MONO AURAL (FETAL/PINARD)	A
L5-03	SPHYGMOMANOMETER-ANEROID	A
L5-04	SPHYGMOMANOMETER-MERCURIAL	A
L5-05	WEIGHING SCALE-ADULT	A
L5-06	WEIGHING SCALE-BABY	A
L5-07	EXAMINATION COUCH	A
L5-08	HOSPITAL BED	A
L5-09	DRESSING CARRIAGE	A
L5-10	INSTRUMENT TABLE	A

Equipment List for the Institute of Health Science of Quilimane

Minutes Item No.	Description	Priority
L5-11	HAND STAND SUPPORT	A
L5-12	BODY CLEANING TOWEL TROLLEY	C
L5-13	DOUBLE BASIN STAND	A
L5-14	INSTRUMENT/DRESSING TABLE	A
L5-15	CATHETER TRAY	A
L5-16	FORCEPS STAND	A
L5-17	DRESSING JAR	A
L5-18	HEMOSTATIC FORCEPS SET	B
L5-19	SURGICAL SUTURE NEEDLE SET	B
L5-20	NEEDLE HOLDER SET	B
L5-21	OPERATING KNIFE SET	B
L5-22	SCISSORS SET	B
L5-23	RESUSCITATOR FOR BOTH NEONATAL & ADULT	A
L5-24	BREAST PUMP	B
L5-25	VAGINAL SPECULUM	A
L5-26	SURGEONS GLOVES	A
L5-27	VOLUMETRIC FLASKS	B
L5-28	INTRAVENOUS INFUSION SET	A
L5-29	DROPPING BOTTLE	A
L5-30	SURGEON NAIL SCISSORS	A
L5-31	SURGEON HAND BRUSH	A
L5-32	ELASTO-RUBBER BANDAGE SET	A
L5-33	NASOGASTRIC FEEDING SET	A
L5-34	OTOSCOPE SET	A
L5-35	RINOSCOPE SET	A
L5-36	REMOVAL SUTURE SET	A
L5-37	CUVETTE	A
L5-38	AIRWAY SET	A
L5-39	AMBU-BAG SET	A
L5-40	ENDO-TRACHEAL TUBE SET	A
L5-41	STEAM PRESSURE STERILISER, PORTABLE	A
L5-42	PERCUSSION HAMMER	A
L5-43	SPIROTEST	B
L5-44	GONIOMETER SET	A
L5-45	SUCTION UNIT, MANUAL, FOOT PEDAL	A
L5-46	URETHRAL CATHETER	A
	OFFICE MACHINE, EQUIPMENT & SUPPLIES	
L6-01	PHOTOCOPY MACHINE HIGH CAPACITY	A
L6-02	TONOR FOR L6-01 PHOTOCOPY MACHINE	C
L6-03	PHOTOCOPY MACHINE MIDDLE CAPACITY	A
L6-04	TONOR FOR L6-03 PHOTOCOPY MACHINE	C
L6-05	FAX MACHINE	B
L6-06	TONOR FOR L6-05 FAX MACHINE	C

Equipment List for the Institute of Health Science of Quilimane

Minutes Item No.	Description	Priority
L6-07	DESK TOP COMPUTER (FOR TRAINING)	A
L6-08	STABILIZER FOR L6-07 COMPUTER	A
L6-09	PRINTER FOR L6-07 COMPUTER	A
L6-10	TONOR FOR L6-09 PRINTER	C
L6-11	DESK TOP COMPUTER (FOR OFFICE USE)	A
L6-12	STABILIZER FOR L6-11 COMPUTER	A
L6-13	PRINTER FOR L6-11 COMPUTER	A
L6-14	TONOR FOR L6-13 PRINTER	C
L6-16	DICTATION SYSTEM FOR OFFICE	C
L6-17	DESKTOP PRINT/DISPLAY CALCULATOR	C
L6-18	POCKET CALCULATOR-STUDENT USE	A
L6-19	SCIENTIFIC CALCULATOR	A
	KITCHEN EQUIPMENT AND UTENSILS	
L7-01	ELECTRIC COOKER (INDUSTRIAL TYPE)	B
L7-02	BAIN-MARIE/HOT CUPBOARD SERVERY	B
L7-03	PLATING UP CART (700 X 1200 X 900mm)	B
L7-04	FRY TOP GRIDER (INDUSTRIAL)	B
L7-05	CONVECTION OVEN (INDUSTRIAL TYPE)	B
L7-31	REFRIGERATOR 500 LITRES	B
L7-32	REFRIGERATOR 700 LITRES	B
L7-33	CHEST FREEZER 270 LITRES TROICALIZED	B
L7-34	DRINKING FOUNTAIN SS 20 LITERS	C
	SANITARY EQUIPMENT	
L8-01	WASHING MACHINE - INDUSTRIAL TYPE	C
L8-02	STEAM IRON WITH ACCESSORIES	C
L8-03	VACUUM CLEANER (MULTIPURPOSE)	C
L8-04	SPARE BAS FOR VACUUM CLEANER	C
	VEHICLES	
L11-1	MINI BUS (LARGE)	B
L11-2	MINI BUS (SMALL)	B
L11-3	PICK-UP TRACK	B

Priority

A: Necessary for the activities of Institute,

B: Further examination is required,

C: Low priority and/or not available under the grant aid scheme

Japan's Grant Aid Program

1. Japan's Grant Aid Procedures

(1) The Japan's Grant Aid Program is executed by the following procedures.

Application	(request made by a recipient country)
Study	(Basic Design Study conducted by JICA)
Appraisal & Approval	(appraisal by the Government of Japan and approval by the Cabinet of Japan)
Determination of Implementation	(Exchange of Notes between both Governments)
Implementation	(implementation of the Project)

(2) Firstly, an application or a request for a Grant Aid project submitted by the recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Japan's Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Program, based on the Basic Design Study Report prepared by JICA and the results are then submitted to the cabinet for approval.

Fourthly, the project approved by the cabinet becomes official with the Exchange of Notes signed by the Government of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the Project, JICA assists the recipient country in preparing contracts and so on.

2. Contents of the Study

(1) Contents of the Study

The purpose of the Basic Design Study conducted by JICA on a requested project is to provide a basic document necessary for appraisal of the project by the Japanese Government. The contents of the Study are as follows:

- a) confirmation of the background, objectives, benefits of the project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for project implementation,
- b) evaluation of the appropriateness of the project for the Grant Aid Scheme from a technical, social and economical point of view,
- c) confirmation of items agreed on by the both parties concerning a basic concept of the project,
- d) preparation of a basic design of the project,

e) estimation of cost of the project.

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

Final project components are subject to approval by the Government of Japan and therefore may differ from an original request. Implementing the project, the Government of Japan requests the recipient country to take necessary measures involved which are itemized on Exchange of Notes.

(2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the study, JICA uses (a) registered consulting firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on the proposals submitted by the interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out a Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA.

The consulting firm(s) used for the study is (are) recommended by JICA to a recipient country after Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency and also to avoid any undue delay in implementation should the selection process be repeated.

3. Japan's Grant Aid Scheme

(1) What is Grant Aid?

The Grant Aid Program provides a recipient country with non reimbursable funds to procure the equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials or such.

(2) Exchange of Notes (E/N)

Both Governments concerned extend Japan's Grant Aid in accordance with the Exchange of Notes in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid etc., are confirmed.

(3) "The period of the Grant Aid" means one Japanese fiscal year which the Cabinet approves the Project for. Within the fiscal year, all procedure such as Exchange of Notes, concluding a contract with (a) consulting firm(s) and (a) contractor(s) and a final payment to them must be completed.

However, in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

(4) Under the Grant, in principle, products and services of origins of Japan or the recipient

country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant may be used for the purchase of products or services of a third country.

However the prime contractors, namely, consulting contractor and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

(5) Necessity of the "Verification"

The Government of the recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. The Government of Japan shall verify those contracts. The "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese tax payers.

(6) Undertakings Required to the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

- a) to secure land necessary for the sites of the Project,
- b) to provide facilities for distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites,
- c) to secure buildings prior to the installation work in case the project is providing equipment,
- d) to ensure all the expenses and prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation of the products purchased under the Grant Aid,
- e) to exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts,
- f) to accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified Contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.

(7) Proper Use

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for the operation and maintenance as well as to bear all expenses deemed necessary other than those covered by the Grant Aid.

(8) Re-export

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

(9) Banking Arrangement (B/A)

a) The Government of the recipient country or its designated authority shall open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan. The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.

b) The payments will be made when payment requests are presented by the bank to the Government of Japan under an Authorization to Pay issued by the Government of the recipient country or its designated authority.

(10) Authorization to Pay (A/P)

The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and payment commissions to the Bank.



Major Undertakings to be taken by Each Government (Construction)

NO	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient side
1	To secure land		●
2	To clear, level and reclaim the site when needed		●
3	To construct gates and fences in and around the site		●
4	To construct the parking lot	●	
5	To construct roads		
	1) Within the site	●	
	2) Outside the site		●
6	To construct the building	●	
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidental facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		●
	b. The drop wiring and internal wiring within the site	●	
	c. The main circuit breaker and transformer	●	
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		●
	b. The supply system within the site (receiving and/or elevated tanks)	●	
	3) Drainage		
	a. The city drainage main (for storm, sewer and others) to the site		●
	b. The drainage system (for toilet sewer, ordinary waste, storm drainage and others) within the site	●	
	4) Telephone System		
	a. The telephone trunk line to the main distribution frame / panel (MDF) of the building		●
	b. The MDF and the extension after the frame / panel	●	
	5) Furniture and Equipment		
	a. General furniture		●
	b. Project furniture and equipment	●	
8	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
9	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of		
	1) Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	●	
	2) Tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	●	

10	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
11	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		●
12	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		●
13	To bear all the expenses deem necessary, other than those to be borne by the Grant Aid, for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		●

LM

(A)

**MINUTES OF DISCUSSIONS
ON THE BASIC DESIGN STUDY
ON THE PROJECT FOR IMPROVEMENT OF THE INSTITUTE
OF HEALTH SCIENCE OF QUELIMANE
IN THE REPUBLIC OF MOZAMBIQUE
(EXPLANATION ON DRAFT FINAL REPORT)**

In November 2003, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched the Basic Design Study Team on the Project for Improvement of the Institute of Health Science of Quelimane (hereinafter referred to as "the Project") to the Republic of Mozambique (hereinafter referred to as "Mozambique"), and through discussion, field survey, and technical examination of the study results in Japan, JICA prepared a draft final report of the study.

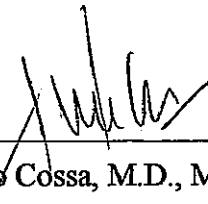
In order to explain and to consult the Mozambique side on the components of the draft final report, JICA dispatched to Mozambique the Draft Final Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Mr. Noboru TSUTSUI, Resident Representative, Mozambique Office of Japan International Cooperation Agency from March 21, 2004 to March 27, 2004.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Maputo March 26, 2004

筒井 昇

Mr. Noboru TSUTSUI
Leader
Draft Final Report Explanation Team
Japan International Cooperation Agency



Dr. Humberto Cossa, M.D., M.P.H.
National Director
Directorate of Planning and Co-operation
Ministry of Health
Republic of Mozambique



ATTACHMENT

1. Components of the Draft Report

The Government of Mozambique has agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team. The facilities described in ANNEX-1 and the equipment described in ANNEX-2 were finally requested by the Mozambican side.

Both parties confirmed that the components to be included in the Project would be finalized after further analysis in Japan.

2. Japan's Grant Aid Scheme

The Mozambican side understood the Japan's Grant Aid Scheme and necessary measures to be taken by the Government of Mozambique explained by the Team, described in Annex-2 and Annex-3 of the Minutes of Discussions signed by the both parties on December 12, 2003.

3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to the Government of Mozambique around June 2004.

4. Other Relevant Issues

4-1. Personnel and Budget Allocation

Mozambican Ministry of Health will allocate sufficient qualified staff and budget to functionally operate and maintain the facilities and equipment to be covered by the Project.

4-2. Works Covered by the Mozambican Side

The Mozambican side assured to complete following works by the date mentioned below, and to timely inform commencement and completion of works to the Japanese side.

- 1) The extension work of electricity to the site by the end of 2004.
- 2) The extension work of the city water supply system to the site by the end of 2004.
- 3) The preparation work for the telephone to the site by the end of 2005.

4-3. Necessary Arrangement for Construction of the Institute of Health Science

Mozambican Ministry of Health agreed to carry out the following arrangements in accordance with the schedule of the Project;

- 1) To ensure necessary arrangement of building permit and any other authorization required for construction of the Institute of Health Science.
- 2) To ensure prompt tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation.

- 3) To reimburse VAT concerning local purchase under the Project, to Japanese contractor(s).

4-4. The comment of Mozambican Ministry of Health.

Mozambican side submitted technical comments on the Draft Final Report. The Team will analyze it in Japan and will communicate with the Ministry of Health to find the solution to the comment before Final Report is submitted.

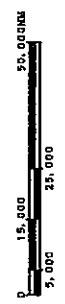
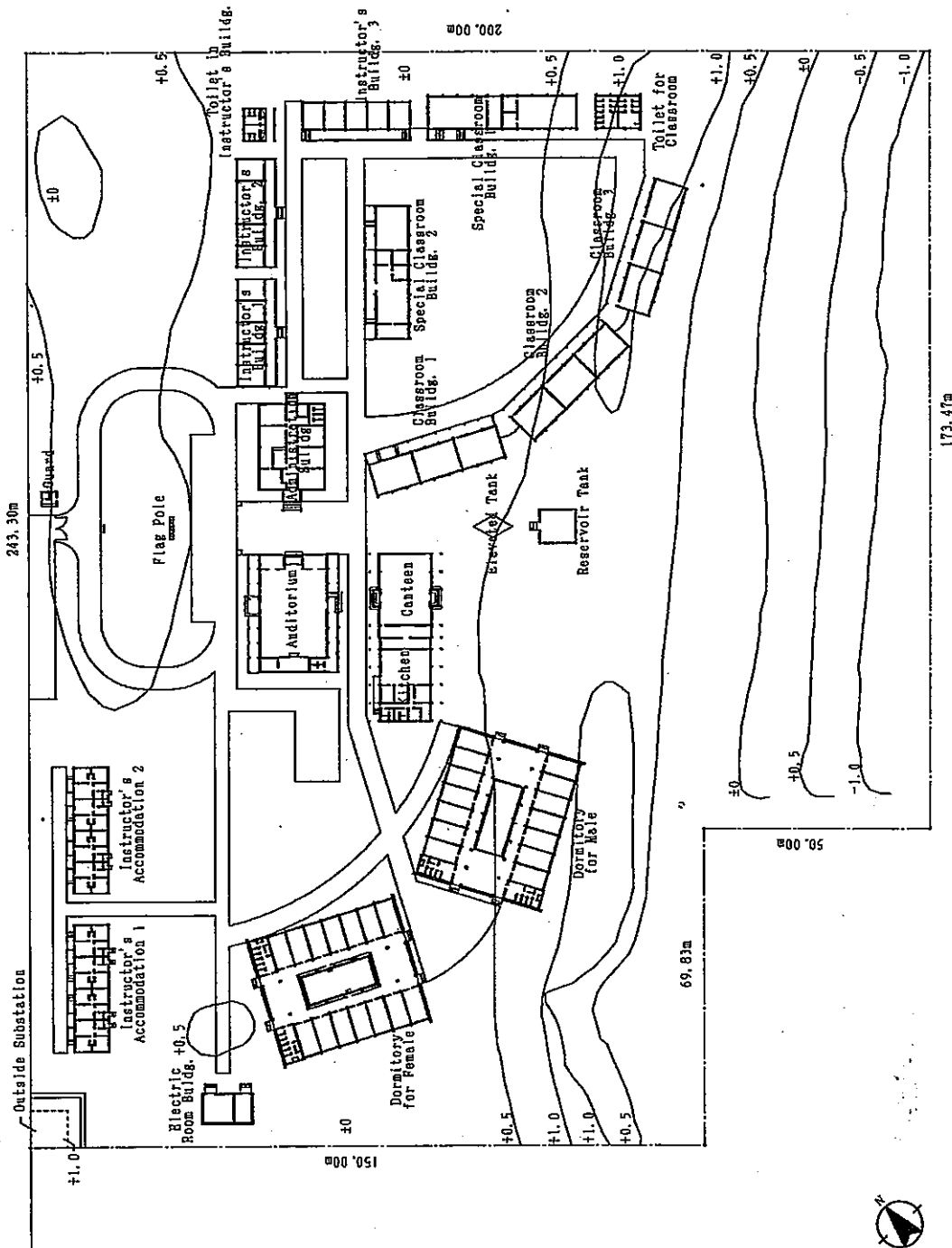
ANNEX-1: Location of Planned Facilities

ANNEX-2: List of Equipment

To Zalala Beach

Main Road (±0)

To Quelimane



Site Plan

The Project for Improvement of the Institute of Health Science of Quelimane in the Republic of Mozambique

1

MT

[Handwritten signature]

Project Item No.	Project Description	Q'TY
	FURNITURE	
L1-01	SCHOOL DESK	270
L1-02	DORMITORY DESK	50
L1-03	TABLE, READING ROOM	12
L1-04	TABLE, AUDITORIUM	25
L1-04-1	CART FOR TABLE, AUDITORIUM	3
L1-05	DESK, TUTOR	40
L1-06	DESK, SCHOOL ADVISOR	3
L1-07	DESK, GENERAL ADMINISTRATION	10
L1-08	CONFERENCE TABLE	1
L1-09	CONFERENCE TABLE (MULTI PURPOSE)	12
L1-10	CHAIRS, READING ROOM	32
L1-11	CHAIRS, STUTENT, CLASSROOM	270
L1-12	CHAIRS, SCHOOL ADVISOR	3
L1-13	CHAIRS, TUTOR	40
L1-14	CHAIRS, GENERAL ADMINISTRATION	13
L1-15	CHAIRS, DORMITORY	200
L1-16	CHAIRS, CONFERENCE	32
L1-17	CHAIRS, AUDITORIUM	310
L-1-17-1	CART FOR CHAIRS, AUDITORIUM	35
L1-18	COMPUTER TABLE	16
L1-19	COMPUTER CHAIR	35
L1-20	MOBILE WORK STATION FOR COMPUTER	5
L1-21	TABLE, REFECTORY	24
L1-22	CHAIRS, REFECTORY	144
L1-23	LAB STOOL	30
L1-24	LAB TABLE	3
L1-25	BUNK-BED	100
L1-26	BOOKCASE	27
L1-27	METAL SHELVES FOR LIBRARY	38
L1-28	METAL SHELVES FOR GENERAL PUROPOSE	72
L1-29	METAL CABINET FOR GENERAL PURPOSE	26
L1-30	TABLE, LIBRARY	5
L1-31	LAB TABLE, EQUIPMENT	5
	AUDIOVISUAL EQUIPMENT	
L2-01	OVERHEAD PROJECTORS	2
L2-02	SLIDE PROJECTORS	2
L2-03	MONITOR, VIDEO PLAYER, DATA PROJECTOR	1

L2-04	WALL SCREEN, AUDITORIUM	1
L2-05	SCREEN, PORTABLE	4
L2-06	AUDIO SET	1
L2-07	DRY-WIPE MAGNETIC WHITEBOARD	4
L2-08	BLACKBOARD	11
	LABORATORY EQUIPMENT	
L3-01	BINOCULAR EDUCATIONAL MICROSCOPE	30
L3-02	AUTOCLAVE, PORTABLE	2
L3-03	AUTOCLAVE, LABORATORY	1
L3-04	ANALYTICAL BALANCE	2
L3-05	CENTRIFUGE	2
L3-06	HOT AIR OVEN	2
L3-07	REFRIGERATOR	1
L3-08	FREEZER	1
L3-09	pH METER	2
L3-10	STOPWATCH FOR LABS	2
L3-11	DISPENSING EQUIPMENT (SET)	4
L3-12	INCUBATOR	2
L3-13	WATER STILL	1
L3-14	GLASSWARE LAB. SET	2
L3-15	FUNNEL SET	4
L3-16	COLORIMETER	2
L3-17	BATH TANK	2
L3-18	SHAKERS	2
L3-19	MIXER	2
L3-20	CENTRIFUGE, HAEMATOCRIT	2
L3-21	MORTAR WITH PESTLE SET	4
	ANATOMICAL MODELS AND CHARTS	
L4-01	HUMAN SKELTON REPLICA FEMALE	1
L4-02	HUMAN SKELTON REPLICA MALE	1
L4-03	SKELTON WITH MUSCLES ATT	1
L4-04	SKELTON WITH FLEXIBLE SPCOLUMN	1
L4-05	EDUCAITONAL TEACHING TORSO	2
L4-06	ADULT SKULL	1
L4-07	CHILD SKULL	1
L4-08	FETAL SKULL	1
L4-09	PEDIATRIC INJECTION HEAD	2
L4-10	INJECTION TRAINING ARM	2
L4-11	IM INJECTION LEG SIMULATOR	2
L4-12	INTUBATION BABY DOLL	2
L4-13	OBSTETRIC PHANTOM	1

A.T

116

L4-14	FEMALE DOLL (MANEKIN)	1
L4-15	MALE DOLL (MANEKIN)	1
L4-16	SUTURE PRACTICE ARM	2
L4-17	TRACHEOSTOMY CARE SIMULATOR	2
L4-18	SPINAL INJECTION SIMULATOR	2
L4-19	HEART	2
L4-20	RESPIRATORY ORGAN & HEART	2
L4-21	URINARY SYSTEM	2
L4-22	KIDNEY, NEPHRON & GLOMERULUS	2
L4-23	NOSE & OLPHATORY APPARATUS SET	2
L4-24	DIGESTIVE SYSTEM	2
L4-25	PREGNANCY SERIES	2
L4-26	SKIN MODEL	2
L4-27	ANATOMICAL CHARTS (SET)	2
	MEDICAL INSTRUMENTS & EQUIPMENT	
L5-01	STETHOSCOPE BINAURAL	30
L5-02	STETHOSCOPE MONOAUURAL (FETAL/PINARD)	30
L5-03	SPHYGMOMANOMETER-ANEROID	10
L5-04	SPHYGMOMANOMETER-MERCURIAL	10
L5-05	WEIGHING SCALE, BABY	1
L5-06	EXAMINATION COUCH	2
L5-07	HOSPITAL BED	3
L5-08	DRESSING CARRIAGE	1
L5-09	INSTRUMENT TABLE	1
L5-10	HAND STAND SUPPORT	1
L5-11	DOUBLE BASIN STAND	1
L5-12	INSTRUMENT/DRESSING TABLE	1
L5-13	CATHETER TRAY	1
L5-14	FORCEPS STAND	6
L5-15	DRESSING JAR	6
L5-16	DRESSING SET	6
L5-17	SURGICAL SUTURE NEEDLE SET	6
L5-18	SUTURE SET	6
L5-19	SURGICAL INSTRUMENT SET	6
L5-20	DELIVERY INSTRUMENT SET	6
L5-21	RESUSCITATOR FOR BOTH NEONATAL & ADULT	1
L5-22	BREAST PUMP	2
L5-23	VAGINAL SPECULUM	6
L5-24	EDUCATIONAL MATERIALS & CONSUMABLES	6
L5-25	VOLUMETRIC FLASKS	6
L5-26	SURGEON HAND BRUSH	6

A.T

Handwritten mark

L5-27	OTOSCOPE SET	2
L5-28	RINOSCOPE SET	2
L5-29	REMOVAL SUTURE SET	6
L5-30	AIRWAY SET	2
L5-31	AMBU-BAG SET	2
L5-32	BOILING STERILIZER	1
L5-33	PERCUSSION HAMMER	6
L5-34	SPIROTEST	2
L5-35	GONIOMETER SET	2
L5-36	SUCTION UNIT, MANUAL, FOOT PEDAL	2
	OFFICE MACHINE AND EQUIPMENT	
L6-01	PHOTOCOPY MACHINE WITH SORTER	1
L6-02	PHOTOCOPY MACHINE, GENERAL	2
L6-03	DESK TOP COMPUTER (FOR TRAINING)	16
L6-04	PRINTER (FOR TRAINING)	1
L6-05	DESK TOP COMPUTER (FOR OFFICE USE)	5
L6-06	PRINTER (FOR OFFICE USE)	5
	VEHICLES	
L11-01	BUS, MIDDLE SIZE	1
L11-02	BUS, SMALL SIZE	1

AT

Handwritten signature

6. 基本設計概要表

基本設計概要表

1. 案件名	モザンビーク共和国キリマネ医療従事者養成学校整備計画
2. 要請の背景(協力の必要性・位置付け)	<p>モザンビーク国は国家5ヶ年計画の目標に向けた「絶対貧困削減行動計画」(Action Plan for the Reduction of Absolute Poverty 2001-2005, PARPA)を政策の基本方針とし、これを受けた保健セクターではプライマリー・ヘルスケアの拡充・改善に重点を置き、医療サービスの質の改善、医療サービス受益地域の拡大、保健セクターにおける計画・管理の改善を目指している。</p> <p>また、モザンビーク国保健省は「保健分野戦略計画」(Strategic Plan for Health Sector 2001-2005, PESS)を策定し、PARPAが掲げる「絶対貧困削減」を前進させるためには国民に対する保健事情の改善が必須であり、高い技術を有する医療従事者の育成が最優先課題であるとしている。</p> <p>保健省人材局の「人材育成計画 2001-2010」によると、1992年から2002年の間に実施された人材養成計画は目的を概ね果たしたとしているが、依然として医療従事者が不足しており、その上、初級コースを修了した現医療従事者では十分な知識を有していないため再訓練が必要である。</p> <p>本計画は国家政策の基本方針を受けて、初級レベルより上位の基礎及び中級レベルの人材育成を行うために、必要となる施設及び機材の整備に関し、我が国政府に対し無償資金協力の要請がなされた。</p>
3. プロジェクト全体計画概要	<p>(1) プロジェクト全体計画の目標(裨益対象の範囲及び規模)</p> <p>ザンベジア州キリマネ医療従事者養成学校の教育環境、教育内容を改善する。 ザンベジア州キリマネ医療従事者養成学校の生徒270名と教員39名が直接の受益者である。間接的な受益者は全国に及ぶ。</p> <p>(2) プロジェクト全体計画の成果</p> <p>医療従事者養成学校が整備(施設の建設、組織の再編、機材の整備)される。 医療従事者が養成される。</p> <p>(3) プロジェクト全体計画の主要活動</p> <p>医療従事者養成学校の運営組織を形成する。 医療従事者養成学校の施設を新規に建設する。 カリキュラムに沿った機材を調達する。 施設、機材を活用し継続的に養成活動を行う。</p> <p>(4) 投入(インプット)</p> <p><日本国側>: 無償資金協力の額は9.24億円である。 <相手国側>: 必要な人員の確保 施設、機材の運営・維持及び養成活動の実施</p> <p>(5) 実施体制</p> <p><主管官庁>: モザンビーク国保健省人材養成局 <実施機関>: ザンベジア州保健局とキリマネ医療従事者養成学校</p>
4. 無償資金協力の内容	<p>(1) サイト</p> <p>モザンビーク国ザンベジア州キリマネ市</p> <p>(2) 概要</p> <p>モザンビーク国ザンベジア州キリマネ医療従事者養成学校において、施設を新規に建設し、医療教育機材を調達する。</p>

- (3) 相手国側負担事項
 建設用地の確保
 医療従事者養成学校の要員確保
 養成活動の実施
- (4) 概算事業費
 概算事業費は 10.57 億円(無償資金協力 9.26 億円、モザンビーク国側負担 1.31 億円)
- (5) 工期
 詳細設計及び入札期間を含めた期間は 17 ヶ月である。
- (6) 貧困、ジェンダー、環境及び社会面の配慮
 本件実施により、ザンベジア州キリマネ市を中心にプライマリーヘルスケア(母子保健)における保健衛生サービスの質・量が改善する。

5. 外部要因リスク(プロジェクト全体計画の目標の達成に関するもの)

- (1) 保健省の国家計画に基づいた基本方針が変更しない。
 (2) 保健省の人材養成計画に基づいた要員計画や活動予算が削減されない。

6. 過去の類似案件からの教訓の活用

特に類似案件からの教訓はない。

7. プロジェクト全体計画の目標達成を示す成果指標

- (1) プロジェクト全体計画の目標達成を示す成果指標
 学生の登録に係る「現状の数値」と「計画値」の対比を以下の表にまとめる。

指標	プロジェクト実施	
	前(2003年)	後(2006年)
<基礎レベル>	105	120
薬剤助手	6	30
一般医療助手	26	30
母子保健看護師	54	30
基礎看護師	19	30
<中級レベル>	32	150
薬剤助手	0	30
一般医療助手	32	30
母子保健看護師	0	30
一般看護師	0	30
検査技師	0	30
合計	137	270

- (2) その他の成果指標
 本プロジェクトの上位目標は、「ザンベジア州キリマネ医療従事者養成学校における教育環境、教育内容が改善される。」という定性的なものであり、その達成度を数値的に把握するのは困難である。成果としては校舎と機材が整備されるが、整備された校舎と機材の良し悪しを判断することはより難しいことから、今回は成果指標の設定は行わない。

- (3) 評価のタイミング
 施設完工後 3 年経過後の 2010 年以降を評価測定が可能である。

7. 要請機材検討表

要請機材検討表

7. 要請機材検討表

ミニツ 番号	要請機材名	使用 目的	必要 性	技術 レベル	維持 体制	維持 経費	総合 判定	検討概要	計画 番号	計画機材名	計画 数量
	家具									家具	
L1-01	机、学校用							1クラス30名として9クラス分を設計する。自習用の机も学生宿舎内に追加計画する。	L1-01	机、学校用	270
								宿舎用の自習机は4人掛けとし、共有化を図る。	L1-02	机、宿舎用	50
L1-02	テーブル、セミナー室・読書室、他							セミナー室は計画に含めず、読書室、講堂用のテーブルを計画し、名称を変更する。	L1-03	テーブル、読書室	12
									L1-30	テーブル、図書	5
									L1-04	テーブル、講堂	25
L1-03	机、教員用							講堂用テーブル収納用 一般教員用とする。	L1-04-1	台車、テーブル用、講堂	3
L1-04	机、役員用							教務顧問用とし、名称を変更する。	L1-05	机、教員	40
L1-05	机、秘書用							一般事務用の机として名称を変更する。	L1-06	机、教務顧問	3
									L1-07	机、一般事務	10
L1-06	テーブル、会議用							教職員の小会議用として計画する。	L1-08	テーブル、会議	1
L1-07	テーブル、会議用、多目的							教職員の全体会議用として計画する。	L1-09	テーブル、会議用、多目的	12
L1-08	椅子、セミナー室・読書室、他							施設全体で必要となる椅子を個別に計画し、名称を変更する。	L1-10	椅子、読書室	32
									L1-11	椅子、生徒、教室	270
									L1-12	椅子、役員	3
									L1-13	椅子、教員	40
									L1-14	椅子、一般事務	13
									L1-15	椅子、宿舎	200
									L1-16	椅子、会議	32
L1-09	椅子、アームつき、講堂用							折り畳み式とし、名称を変更する。 講堂用椅子の収納用	L1-17	椅子、講堂	310
									L1-17-1	台車、椅子用、講堂	35
L1-10	テーブル、コンピュータ用							授業用のコンピュータテーブルとし、2名で1台のコンピュータを使用する。	L1-18	テーブル、コンピュータ用	16
L1-11	椅子、コンピュータ用								L1-19	椅子、コンピュータ用	1
L1-12	モバイルワークステーション、コンピュータ用							教職員用のコンピュータ台を計画する。	L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	5
L1-13	テーブル、正方形、食堂用								L1-21	テーブル、食堂	24
L1-14	椅子、食堂用								L1-22	椅子、食堂用	144
L1-15	椅子、ラホ・演習用							ラホ用のテーブルも機材側で計画し、追加する。	L1-23	椅子、ラホ	30
									L1-24	テーブル、ラホ	3
									L1-31	テーブル、ラホ、機材	5
L1-16	シングルベッド							学生宿舎用は2段式とし名称を変更し個別に計画する。	L1-25	ベッド、2段	100
L1-17	ヘッドサイドテーブル	×	×				×	学校の活動において必要性、重要性はみられないので削除する。			
L1-18	食器棚、宿舎用	×	×				×	学校の活動において必要性、重要性はみられないので削除する。			
L1-19	食器棚、事務所用	×	×				×	学校の活動において必要性、重要性はみられないので削除する。			
L1-20	本棚								L1-26	本棚	27
L1-21	スチール棚、図書館用								L1-27	スチール棚、図書館用	38
L1-22	スチール棚、事務用							備品保管用キャビネットも計画する。	L1-28	スチール棚、一般	72
									L1-29	キャビネット、一般	26
L1-23	棚、ランドリー用		×					優先度が低いので削除する。			
L1-24	食器棚、キッチン用						×	厨房関連機材は設備側で考慮する。			
	視聴覚機器および消耗品									視聴覚機器	
L2-01	OHP								L2-01	OHP	2
L2-02	スライドプロジェクター								L2-02	スライドプロジェクター	2
L2-03	テレビモニター、大型スクリーン用ビデオプロジェクター							講堂用として計画し、名称を変更する。	L2-03	モニター、ビデオ、プロジェクター	1
L2-04	スクリーン、セミナー室用		×				×	セミナー室は計画に含めないことから削除する。			
L2-05	スクリーン、講堂用								L2-04	スクリーン、講堂用	1
L2-06	スクリーン、携帯型								L2-05	スクリーン、携帯型	4
L2-07	スヘア電球、OHP用	×					×	教材として使用する以外は消耗品類は含めない。			
L2-08	スヘア電球、スライドプロジェクター用	×					×	教材として使用する以外は消耗品類は含めない。			
L2-09	データジョク	×					×	別アイテムに含まれている。			
L2-10	トローリー、プロジェクター用										

要請機材検討表

ミニツ番号	要請機材名	使用目的	必要性	技術レベル	維持体制	維持経費	総合判定	検討概要	計画番号	計画機材名	計画数量
L2-11	マイクフォン、テーブル用							講堂用の音響システムとして機材をまとめる。	L2-06	音響セット	1
L2-12	マイクフォン、床置用						×	講堂用の音響システムとして機材をまとめる。			
L2-13	マイクフォン、ワイヤレス						×	講堂用の音響システムとして機材をまとめる。			
L2-14	カメラ、携帯用、アクセサリつき	×	×				×	教育に必要不可欠では無い。他医療学校にも入っていない。			
L2-15	語学学習機材セット(36人用)	×	×				×	教育カリキュラムに含まれていないので削除する。			
L2-16	ラジオ録音機	×	×				×	授業に必要不可欠では無いので削除する。			
L2-18	レーザーポインター						×	OHP、スライドプロジェクター、データプロジェクターの構成品とする。			
L2-19	ホワイトボード		×				×	別アイテムで代用できることから削除する。			
L2-20	ホワイトボード、マグネット式							教室の黒板も機材として計画する。	L2-07	ホワイトボード、マグネット式	4
									L2-08	黒板	11
	検査機器および消耗品									検査機器	
L3-01	応急処置器具セット、ラホ用	×					×	教育用では無いので削除。			
L3-02	顕微鏡、双眼、実習用								L3-01	顕微鏡、双眼、実習用	30
L3-04	水質分析キット		×				×	消耗品であり、教育上の重要性が低いことが確認されたので、削除する。			
L3-05	オートクレーブ							簡易型と検査室型の2種類を計画する。	L3-02	オートクレーブ、小型	2
									L3-03	オートクレーブ、検査室	1
L3-06	天秤、分析用								L3-04	天秤、分析用	2
L3-07	遠心分離機								L3-05	遠心分離機	2
L3-08	高温炉	×	×				×	医療従事者の教育カリキュラムにおいて必要性が見あたらないので削除する。			
L3-09	感熱滅菌器								L3-06	感熱滅菌器	2
L3-10	冷凍冷蔵庫							冷蔵庫と冷凍庫に分離して計画する。	L3-07	冷凍庫	1
									L3-08	冷蔵庫	1
L3-11	pHメーター								L3-09	pHメーター	2
L3-12	ストップウォッチ								L3-10	ストップウォッチ	2
L3-13	マイクロピペットセット								L3-11	マイクロピペットセット	4
L3-14	インキュベーター								L3-12	インキュベーター	2
L3-15	フラスコセット、培養用						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-16	フラスコセット、沸騰用						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-17	エバポレーター	×	×				×	医療従事者の教育カリキュラムにおいて必要性が見あたらないので削除する。			
L3-18	抽出装置？、吸引装置？	×	×				×	医療従事者の教育カリキュラムにおいて必要性が見あたらないので削除する。			
L3-19	蒸留装置								L3-13	蒸留装置	1
L3-20	イオン交換装置		×			×	×	維持費が高額となり、教育上の優先度も低いことから削除する。			
L3-21	フラスコセット、蒸留用						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-22	ガラス器具セット							小物類はガラス器具セットとしてまとめる。	L3-14	ガラス器具セット	2
L3-23	試験管ばさみセット						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-24	温度計、ラホ用						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-25	トレイセット、ラホ用		×				×	必要性が低いので削除する。			
L3-26	ロートセット							プラスチック製とする。	L3-15	ロートセット	4
L3-27	冷却器セット	×	×				×	教育機材としての必要性が見あたらないので削除。			
L3-28	比色計								L3-16	比色計	2
L3-29	試験管セット						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-30	光度計		×				×	比色計があれば教育上は問題ないので削除する。			
L3-31	試験管立てセット						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			

要請機材検討表

ミツ番号	要請機材名	使用目的	必要性	技術レベル	維持体制	維持経費	総合判定	検討概要	計画番号	計画機材名	計画数量
								める。			
L3-32	恒温水槽								L3-17	恒温水槽	2
L3-33	ビュレットセット						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-34	EDIA ボトル						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-35	ビーカー						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-36	防震型テーブル		×				×	教育上は必要性が低いので削除する。			
L3-37	シャーレ						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-38	振盪器								L3-18	振盪器	2
L3-39	ホモナイザー		×				×	医療従事者の教育カリキュラムにおいて必要性が見あたらないので削除する。			
L3-40	ミキサー								L3-19	ミキサー	2
L3-41	遠心分離機、ハマトリット								L3-20	遠心分離機、ハマトリット	2
L3-42	増埧セット		×				×	医療従事者の教育カリキュラムにおいて必要性が見あたらないので削除する。			
L3-43	乳鉢・擂棒セット								L3-21	乳鉢・擂棒セット	4
L3-44	スライド、顕微鏡用(100 セット)						×	小物類はガラス器具セットとしてまとめる。			
L3-45	キューベット						×	比色計の付属品として計画する。			
	解剖模型および解剖図									解剖模型および解剖図	
L4-01	骨格模型、女							医療教育の基本となり、9 コースに対して必要最低限の数量を計画し、共有する。	L4-01	骨格模型、女	1
L4-02	骨格模型、男							同上	L4-02	骨格模型、男	1
L4-03	骨格模型、筋肉付							同上	L4-03	骨格模型、筋肉付	1
L4-04	骨格模型、脊椎可動							同上	L4-04	骨格模型、脊椎可動	1
L4-05	トルソ、教育用							同上	L4-05	トルソ、教育用	2
L4-06	頭骨、大人							同上	L4-06	頭骨、大人	1
L4-07	頭骨、子供							同上	L4-07	頭骨、子供	1
L4-08	頭骨、胎児							同上	L4-08	頭骨、胎児	1
L4-09	注射シミュレーター、子供頭部							同上	L4-09	注射シミュレーター、子供頭部	2
L4-10	注射シミュレーター、腕							同上	L4-10	注射シミュレーター、腕	2
L4-11	注射シミュレーター、筋肉注射							同上	L4-11	注射シミュレーター、筋肉注射	2
L4-12	気管内挿管練習人形、子供							同上	L4-12	気管内挿管練習人形、子供	2
L4-13	ファンム、子供							同上	L4-13	ファンム、子供	1
L4-14	教育用人体、女							同上	L4-14	教育用人体、女	1
L4-15	教育用人体、男							同上	L4-15	教育用人体、男	1
L4-16	縫合練習腕モデル							同上	L4-16	縫合練習腕モデル	2
L4-17	気管切開術シミュレーター							同上	L4-17	気管切開術シミュレーター	2
L4-18	脊髄注射シミュレーター							同上	L4-18	脊髄注射シミュレーター	2
L4-19	解剖模型、心臓							同上	L4-19	解剖模型、心臓	2
L4-20	解剖模型、呼吸器・心臓							同上	L4-20	解剖模型、呼吸器・心臓	2
L4-21	解剖模型、泌尿器系							同上	L4-21	解剖模型、泌尿器系	2
L4-22	解剖模型、腎臓・ネフロン系球体							同上	L4-22	解剖模型、腎臓・ネフロン系球体	2
L4-23	解剖模型、鼻腔							同上	L4-23	解剖模型、鼻腔	2
L4-24	解剖模型、消化器系							同上	L4-24	解剖模型、消化器系	2
L4-25	胎児発育順序模型							同上	L4-25	胎児発育順序模型	2
L4-26	皮膚組織模型							同上	L4-26	皮膚組織模型	2
L4-27	人体解剖掛図セット							同上	L4-27	人体解剖掛図セット	2
	医療器具および機器									医療器具および機器	
L5-01	聴診器								L5-01	聴診器、双方	30
L5-02	聴診器、産科用								L5-02	聴診器、産科用	30
L5-03	血圧計、アネロイド								L5-03	血圧計、アネロイド	10
L5-04	血圧計、水銀								L5-04	血圧計、水銀	10
L5-05	体重計、大人		×				×	既存の機材が転用可能なので削除する。			
L5-06	体重計、子供								L5-05	体重計、乳児	1
L5-07	診察台								L5-06	診察台	2
L5-08	病院用ベッド								L5-07	病院用ベッド	3
L5-09	回診車								L5-08	回診車	1
L5-10	器械卓子								L5-09	器械卓子	1
L5-11	腕台								L5-10	腕台	1

要請機材検討表

ミニツ番号	要請機材名	使用目的	必要性	技術レベル	維持体制	維持経費	総合判定	検討概要	計画番号	計画機材名	計画数量
L5-12	清拭車	×	×				×	モザンピックではなじみが無く、他の学校でも整備されていない。			
L5-13	手洗い台、2ヶ用								L5-11	手洗い台、2ヶ用	1
L5-14	包帯交換車								L5-12	包帯交換車	1
L5-15	カテテルレ								L5-13	カテテルレ	1
L5-16	鉗子立								L5-14	鉗子立	6
L5-17	綿球入								L5-15	綿球入	6
L5-18	止血鉗子セット							セット内容を見直し、名称を変更し計画する。	L5-16	処置具セット	6
L5-19	針、外科用セット							消耗品であるが、教育用として多種サイズを計画する。	L5-17	針、外科用セット	6
L5-20	持針器セット							セット内容を見直し、名称を変更し計画する。	L5-18	縫合セット	6
L5-21	メスセット							セット内容を見直し、名称を変更し計画する。	L5-19	外科鉗子セット	6
L5-22	剪刀セット							セット内容を見直し、名称を変更し計画する。	L5-20	分娩鉗子セット	6
L5-23	蘇生器、大人・新生児用								L5-21	蘇生器、大人・新生児用	1
L5-24	搾乳器								L5-22	搾乳器	2
L5-25	腔鏡セット								L5-23	腔鏡セット	6
L5-26	手術用手袋(12セット)							教育用消耗品としてまとめる。	L5-24	教育用診療材料セット	6
L5-27	フラスコセット、測定用							術中の患者出血量をはかるために教育が必要である。	L5-25	フラスコセット、測定用	6
L5-28	輸液セット						×	教育用消耗品としてまとめる。			
L5-29	輸液ボトル						×	教育用消耗品としてまとめる。			
L5-30	爪切り、外科医用	×	×				×	教育用としての重要性が低いので削除する。			
L5-31	ブラシ、外科医用								L5-26	ブラシ、外科医用	6
L5-32	伸縮包帯							消耗品であるが、教育用として計画する。			
L5-33	鼻腔栄養チューブ							消耗品であるが、教育用として計画する。			
L5-34	耳鏡セット								L5-27	耳鏡セット	2
L5-35	鼻鏡セット								L5-28	鼻鏡セット	2
L5-36	抜糸セット								L5-29	抜糸セット	6
L5-37	キューハット	×	×				×	看護実習における用途が不明なことから削除する。			
L5-38	エアウェイセット								L5-30	エアウェイセット	2
L5-39	アンビューハットセット								L5-31	アンビューハットセット	2
L5-40	気管挿管チューブセット						×	教育用消耗品としてまとめる。			
L5-41	蒸気滅菌器、ポータブル							煮沸消毒器とする。	L5-32	煮沸消毒器	1
L5-42	パーカッションハンマー								L5-33	パーカッションハンマー	6
L5-43	肺活量計								L5-34	肺活量計	2
L5-44	ゴニオメーターセット								L5-35	ゴニオメーターセット	2
L5-45	吸引機、足踏み式、マニュアル								L5-36	吸引機、足踏み式、マニュアル	2
L5-46	尿道カテテルセット						×	教育用消耗品としてまとめる。			
	事務用品、機器および消耗品									事務用品および機器	
L6-01	複写機、高機能							教材作成用として計画する。名称を変更する。	L6-01	複写機、ソーケー付	1
L6-02	トナー、高機能複写機用	×					×	事務消耗品は含めない。			
L6-03	複写機、中機能							教材作成用として計画する。名称を変更する。	L6-02	複写機、一般型	2
L6-04	トナー、中機能複写機用	×					×	事務消耗品は含めない。			
L6-05	ファックス機	×	×				×	教育活動に直接影響しないので削除する。			
L6-06	トナー、ファックス機用	×					×	事務消耗品は含めない。			
L6-07	コンピュータ、デスクトップ(教習用)							2名に1台を計画する。	L6-03	コンピュータ、デスクトップ(教習用)	16
L6-08	電圧安定装置、教習用コンピュータ用						×	コンピュータに含める。			
L6-09	プリンター、教習用コンピュータ用							最低限の数量を計画する。	L6-04	プリンター、教習用コンピュータ用	1
L6-10	トナー、教習用コンピュータ用プリンター用	×					×	事務消耗品は含めない。			
L6-11	コンピュータ、デスクトップ(事務用)							既存機材を転用し、不足する台数を計画する。	L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	5
L6-12	電圧安定装置、事務用コンピュータ用						×	事務消耗品は含めない。			
L6-13	プリンター、事務用コンピュータ用								L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	5
L6-14	トナー、事務用コンピュータ用	×					×	事務消耗品は含めない。			

要請機材検討表

ミツ番号	要請機材名	使用目的	必要性	技術レベル	維持体制	維持経費	総合判定	検討概要	計画番号	計画機材名	計画数量
	プリンター用										
L6-16	音声認識システム	×	×				×	使用目的が不明なことから削除する。			
L6-17	プリンター付電卓	×					×	廉価な事務備品は含めない。			
L6-18	計算機、携帯用	×					×	廉価な小物であり、計画には含めない。			
L6-19	関数電卓	×					×	廉価な小物であり、計画には含めない。			
	台所用機器および道具										
L7-01	電気クッカー(工業用)						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-02	湯煎なべ						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-03	配膳台						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-04	フライヤー						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-05	コンベクションオープン、工業用						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-31	冷蔵庫(500リットル)						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-32	冷蔵庫(700リットル)						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-33	冷凍庫(270リットル)						×	厨房機材類は設備側で考慮する。			
L7-34	水のみ機、ステンレス製(20リットル)	×	×				×	優先度が低いので削除する。			
	ランドリーおよび清掃機器										
L8-01	洗濯機、工業用	×					×	優先度が低いので削除する。			
L8-02	スチームアイロン、アクセサリ付	×					×	優先度が低いので削除する。			
L8-03	バキュームクリーナー、多目的	×					×	優先度が低いので削除する。			
L8-04	バキュームクリーナー用フィルター	×					×	優先度が低いので削除する。			
	車両									車両	
L11-1	ミニバス(大型)							名称を変更する。	L11-01	中型バス	1
L11-2	ミニバス(小型)							名称を変更する。	L11-02	小型バス	1
L11-3	ピックアップトラック						×	他車両の運用で対応する。			

8. 計画機材リスト

計画機材リスト

8. 計画機材リスト

計画番号	計画機材名	計画数量	調達国	生産国	必要代理店	
					消耗品・ 交換部品供給	維持管理
	家具					
L1-01	机、学校用	270	南ア	南ア		
L1-02	机、宿舍用	50	南ア	南ア		
L1-03	テーブル、読書室	12	日本	日本		
L1-04	テーブル、講堂	25	南ア	南ア		
L1-04-1	台車、テーブル用、講堂	3	日本	日本		
L1-05	机、教員	40	日本	日本		
L1-06	机、教務顧問	3	日本	日本		
L1-07	机、一般事務	10	南ア	南ア		
L1-08	テーブル、会議	1	南ア	南ア		
L1-09	テーブル、会議用、多目的	12	南ア	南ア		
L1-10	椅子、読書室	32	南ア	南ア		
L1-11	椅子、生徒、教室	270	南ア	南ア		
L1-12	椅子、役員	3	南ア	南ア		
L1-13	椅子、教員	40	南ア	南ア		
L1-14	椅子、一般事務	13	南ア	南ア		
L1-15	椅子、宿舍	200	南ア	南ア		
L1-16	椅子、会議	32	南ア	南ア		
L1-17	椅子、講堂	310	南ア	南ア		
L-1-17-1	台車、椅子用、講堂	1	南ア	南ア		
L1-18	テーブル、コンピュータ用	16	南ア	南ア		
L1-19	椅子、コンピュータ用	35	南ア	南ア		
L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	5	南ア	南ア		
L1-21	テーブル、食堂	24	日本	日本		
L1-22	椅子、食堂用	144	南ア	南ア		
L1-23	椅子、ラボ	30	南ア	南ア		
L1-24	テーブル、ラボ	3	南ア	南ア		
L1-25	ベッド、2段	100	南ア	南ア		
L1-26	本棚	27	南ア	南ア		
L1-27	スチール棚、図書館用	38	南ア	南ア		
L1-28	スチール棚、一般	72	南ア	南ア		
L1-29	キャビネット、一般	26	南ア	南ア		
L1-30	テーブル、図書	5	南ア	南ア		
L1-31	テーブル、ラボ、機材	5	南ア	南ア		
	視聴覚機器					
L2-01	OHP	2	日本	日本		
L2-02	スライドプロジェクター	2	日本	日本		
L2-03	モニター、ビデオ、プロジェクター	1	日本	日本		
L2-04	スクリーン、講堂用	1	日本	日本		
L2-05	スクリーン、携帯型	4	日本	日本		
L2-06	音響セット	1	日本	日本		
L2-07	ホワイトボード、マグネット式	4	日本	日本		
L2-08	黒板	11	日本	日本		
	検査機器					
L3-01	顕微鏡、双眼、実習用	30	日本	日本		
L3-02	オートクレーブ、小型	2	日本	日本		
L3-03	オートクレーブ、検査室	1	日本	日本		
L3-04	天秤、分析用	2	日本	日本		
L3-05	遠心分離機	2	日本	日本		
L3-06	感熱滅菌器	2	日本	日本		
L3-07	冷凍庫	1	日本	日本		
L3-08	冷蔵庫	1	日本	日本		
L3-09	pHメーター	2	日本	日本		

計画機材リスト

計画番号	計画機材名	計画数量	調達国	生産国	必要代理店	
					消耗品・ 交換部品供給	維持管理
L3-10	ストップウォッチ	2	日本	日本		
L3-11	マイクロピペットセット	4	南ア	南ア		
L3-12	インキュベーター	2	日本	日本		
L3-13	蒸留装置	1	日本	日本		
L3-14	ガラス器具セット	2	日本	日本		
L3-15	ロートセット	4	日本	日本		
L3-16	比色計	2	日本	日本		
L3-17	恒温水槽	2	日本	日本		
L3-18	振盪器	2	日本	日本		
L3-19	ミキサー	2	日本	日本		
L3-20	遠心分離機、ヘマトクリット	2	日本	日本		
L3-21	乳鉢・搗棒セット	4	日本	日本		
	解剖模型および解剖図					
L4-01	骨格模型、女	1	日本	日本		
L4-02	骨格模型、男	1	日本	日本		
L4-03	骨格模型、筋肉付	1	南ア	英		
L4-04	骨格模型、脊椎可動	1	日本	日本		
L4-05	トルソ、教育用	2	日本	日本		
L4-06	頭骨、大人	1	南ア	英		
L4-07	頭骨、子供	1	日本	日本		
L4-08	頭骨、胎児	1	南ア	英		
L4-09	注射シュミレーター、子供頭部	2	日本	日本		
L4-10	注射シュミレーター、腕	2	日本	日本		
L4-11	注射シュミレーター、筋肉注射	2	日本	日本		
L4-12	気管内挿管練習人形、子供	2	日本	日本		
L4-13	ファントム、子供	1	日本	日本		
L4-14	教育用人体、女	1	日本	日本		
L4-15	教育用人体、男	1	日本	日本		
L4-16	縫合練習腕モデル	2	日本	日本		
L4-17	気管切開術シュミレーター	2	日本	日本		
L4-18	脊髄注射シュミレーター	2	日本	日本		
L4-19	解剖模型、心臓	2	日本	日本		
L4-20	解剖模型、呼吸器・心臓	2	日本	日本		
L4-21	解剖模型、泌尿器系	2	日本	日本		
L4-22	解剖模型、腎臓・ネフロン・糸球体	2	日本	日本		
L4-23	解剖模型、鼻腔	2	日本	日本		
L4-24	解剖模型、消化器系	2	日本	日本		
L4-25	胎児発育順序模型	2	日本	日本		
L4-26	皮膚組織模型	2	日本	日本		
L4-27	人体解剖掛図セット	2	日本	日本		
	医療器具および機器					
L5-01	聴診器、双方	30	日本	日本		
L5-02	聴診器、産科用	30	日本	日本		
L5-03	血圧計、アネロイド	10	日本	日本		
L5-04	血圧計、水銀	10	日本	日本		
L5-05	体重計、乳児	1	日本	日本		
L5-06	診察台	2	南ア	南ア		
L5-07	病院用ベッド	3	日本	日本		
L5-08	回診車	1	南ア	南ア		
L5-09	器械卓子	1	南ア	南ア		
L5-10	腕台	1	日本	日本		
L5-11	手洗い台、2ヶ用	1	南ア	南ア		
L5-12	包帯交換車	1	日本	日本		

計画機材リスト

計画番号	計画機材名	計画数量	調達国	生産国	必要代理店	
					消耗品・ 交換部品供給	維持管理
L5-13	カテーテルトレイ	1	日本	日本		
L5-14	鉗子立	6	日本	日本		
L5-15	綿球入	6	日本	日本		
L5-16	処置具セット	6	日本	日本		
L5-17	針、外科用セット	6	日本	日本		
L5-18	縫合セット	6	日本	日本		
L5-19	外科鉗子セット	6	日本	日本		
L5-20	分娩鉗子セット	6	日本	日本		
L5-21	蘇生器、大人・新生児用	1	日本	日本		
L5-22	搾乳器	2	日本	日本		
L5-23	膝鏡セット	6	日本	日本		
L5-24	教育用診療材料セット	6	日本	日本		
L5-25	フラスコセット、測定用	6	日本	日本		
L5-26	ブラシ、外科医用	6	日本	日本		
L5-27	耳鏡セット	2	日本	日本		
L5-28	鼻鏡セット	2	日本	日本		
L5-29	抜糸セット	6	日本	日本		
L5-30	エアウェイセット	2	日本	日本		
L5-31	アンビューバッグセット	2	日本	日本		
L5-32	煮沸消毒器	1	日本	日本		
L5-33	パーカッションハンマー	6	日本	日本		
L5-34	肺活量計	2	日本	日本		
L5-35	ゴニオメーターセット	2	日本	日本		
L5-36	吸引機、足踏み式、マニュアル	2	日本	日本		
	事務用品および機器					
L6-01	複写機、ソーター付	1	モ国	日本		
L6-02	複写機、一般型	2	モ国	日本		
L6-03	コンピュータ、デスクトップ(教習用)	16	モ国	米国		
L6-04	プリンター、教習用コンピュータ用	1	モ国	米国		
L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	5	モ国	米国		
L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	5	モ国	米国		
	車両					
L11-01	中型バス	1	モ国	日本		
L11-02	小型バス	1	モ国	日本		

9. 機材配置リスト

機材配置リスト

9. 機材配置リスト

棟名	部屋名称	機材番号	計画機材名	数量
管理棟	校長室			
管理棟	小会議室	L1-08	テーブル、会議	1
管理棟	小会議室	L1-16	椅子、会議	8
管理棟	小会議室	L1-26	本棚	1
管理棟	小会議室	L2-07	ホワイトボード、マグネット式	1
管理棟	倉庫1	L1-28	スチール棚、一般	8
管理棟	印刷室	L6-01	複写機、ソーター付	1
管理棟	印刷室	L6-02	複写機、一般型	1
管理棟	印刷室	L1-28	スチール棚、一般	1
管理棟	印刷室	L1-07	机、一般事務	1
管理棟	印刷室	L1-14	椅子、一般事務	1
管理棟	事務局	L1-07	机、一般事務	4
管理棟	事務局	L1-14	椅子、一般事務	4
管理棟	事務局	L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	1
管理棟	事務局	L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	1
管理棟	事務局	L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	1
管理棟	事務局	L1-19	椅子、コンピュータ用	1
管理棟	事務局	L1-26	本棚	2
管理棟	事務局	L1-29	キャビネット、一般	2
管理棟	会計室	L1-07	机、一般事務	2
管理棟	会計室	L1-14	椅子、一般事務	2
管理棟	会計室	L1-26	本棚	1
管理棟	会計室	L1-29	キャビネット、一般	2
教師室棟1	教務顧問室1	L1-06	机、教務顧問	1
教師室棟1	教務顧問室1	L1-12	椅子、役員	1
教師室棟1	教務顧問室1	L1-26	本棚	2
教師室棟1	教務顧問室1	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟1	教務顧問室2	L1-06	机、教務顧問	1
教師室棟1	教務顧問室2	L1-12	椅子、役員	1
教師室棟1	教務顧問室2	L1-26	本棚	2
教師室棟1	教務顧問室2	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟1	教務顧問室3	L1-06	机、教務顧問	1
教師室棟1	教務顧問室3	L1-12	椅子、役員	1
教師室棟1	教務顧問室3	L1-26	本棚	2
教師室棟1	教務顧問室3	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟1	小会議室	L1-09	テーブル、会議用、多目的	4
教師室棟1	小会議室	L1-16	椅子、会議	8
教師室棟1	小会議室	L1-26	本棚	1
教師室棟1	小会議室	L2-07	ホワイトボード、マグネット式	1
教師室棟1	倉庫2	L1-28	スチール棚、一般	8
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-05	机、教員	4
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-13	椅子、教員	4
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-19	椅子、コンピュータ用	1
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	1
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-26	本棚	2
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-28	スチール棚、一般	1
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	1
教師室棟2	教師課・一般看護師室	L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	1
教師室棟2	教授室	L1-05	机、教員	3
教師室棟2	教授室	L1-13	椅子、教員	3
教師室棟2	教授室	L1-26	本棚	2
教師室棟2	教授室	L1-28	スチール棚、一般	1
教師室棟2	教授室	L1-29	キャビネット、一般	1

機材配置リスト

棟名	部屋名称	機材番号	計画機材名	数量
教師室棟2	会議室	L1-09	テーブル、会議用、多目的	8
教師室棟2	会議室	L1-16	椅子、会議	16
教師室棟2	会議室	L1-26	本棚	1
教師室棟2	会議室	L2-07	ホワイトボード、マグネット式	1
教師室棟2	倉庫3	L1-28	スチール棚、一般	8
教師室棟2	倉庫3	L2-01	OHP	1
教師室棟2	倉庫3	L2-02	スライドプロジェクター	1
教師室棟2	倉庫3	L2-05	スクリーン、携帯型	2
教師室棟3	一般医療技師教師室	L1-05	机、教員	6
教師室棟3	一般医療技師教師室	L1-13	椅子、教員	6
教師室棟3	一般医療技師教師室	L1-26	本棚	3
教師室棟3	一般医療技師教師室	L1-28	スチール棚、一般	1
教師室棟3	一般医療技師教師室	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-05	机、教員	6
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-13	椅子、教員	6
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-19	椅子、コンピュータ用	1
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	1
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-26	本棚	3
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-28	スチール棚、一般	1
教師室棟3	母子保健看護教師室	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟3	母子保健看護教師室	L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	1
教師室棟3	母子保健看護教師室	L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	1
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-05	机、教員	5
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-13	椅子、教員	5
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-19	椅子、コンピュータ用	1
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	1
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-26	本棚	3
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-28	スチール棚、一般	1
教師室棟3	薬剤技師教師室	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟3	薬剤技師教師室	L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	1
教師室棟3	薬剤技師教師室	L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	1
教師室棟3	検査技師教師室	L1-05	机、教員	4
教師室棟3	検査技師教師室	L1-13	椅子、教員	4
教師室棟3	検査技師教師室	L1-19	椅子、コンピュータ用	1
教師室棟3	検査技師教師室	L1-20	モバイルワークステーション、コンピュータ用	1
教師室棟3	検査技師教師室	L1-26	本棚	2
教師室棟3	検査技師教師室	L1-28	スチール棚、一般	1
教師室棟3	検査技師教師室	L1-29	キャビネット、一般	1
教師室棟3	検査技師教師室	L6-05	コンピュータ、デスクトップ(事務用)	1
教師室棟3	検査技師教師室	L6-06	プリンター、事務用コンピュータ用	1
教師室棟3	倉庫4	L1-28	スチール棚、一般	8
教師室棟3	倉庫4	L2-01	OHP	1
教師室棟3	倉庫4	L2-02	スライドプロジェクター	1
教師室棟3	倉庫4	L2-05	スクリーン、携帯型	2
教師室棟3	倉庫4	L4-01	骨格模型、女	1
教師室棟3	倉庫4	L4-02	骨格模型、男	1
教師室棟3	倉庫4	L4-03	骨格模型、筋肉付	1
教師室棟3	倉庫4	L4-04	骨格模型、脊椎可動	1
教師室棟3	倉庫4	L4-05	トルソ、教育用	2
教師室棟3	倉庫4	L4-06	頭骨、大人	1
教師室棟3	倉庫4	L4-07	頭骨、子供	1
教師室棟3	倉庫4	L4-08	頭骨、胎児	1
教師室棟3	倉庫4	L4-19	解剖模型、心臓	2
教師室棟3	倉庫4	L4-20	解剖模型、呼吸器・心臓	2

機材配置リスト

棟名	部屋名称	機材番号	計画機材名	数量
教師室棟3	倉庫4	L4-21	解剖模型、泌尿器系	2
教師室棟3	倉庫4	L4-22	解剖模型、腎臓・ネフロン・系球体	2
教師室棟3	倉庫4	L4-23	解剖模型、鼻腔	2
教師室棟3	倉庫4	L4-24	解剖模型、消化器系	2
教師室棟3	倉庫4	L4-25	胎児発育順序模型	2
教師室棟3	倉庫4	L4-26	皮膚組織模型	2
教師室棟3	倉庫4	L4-27	人体解剖掛図セット	2
一般教室棟1	教室1	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟1	教室1	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟1	教室1	L1-05	机、教員	1
一般教室棟1	教室1	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟1	教室1	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟1	教室1	L2-08	黒板	1
一般教室棟1	教室2	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟1	教室2	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟1	教室2	L1-05	机、教員	1
一般教室棟1	教室2	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟1	教室2	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟1	教室2	L2-08	黒板	1
一般教室棟1	教室3	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟1	教室3	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟1	教室3	L1-05	机、教員	1
一般教室棟1	教室3	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟1	教室3	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟1	教室3	L2-08	黒板	1
一般教室棟2	教室4	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟2	教室4	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟2	教室4	L1-05	机、教員	1
一般教室棟2	教室4	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟2	教室4	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟2	教室4	L2-08	黒板	1
一般教室棟2	教室5	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟2	教室5	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟2	教室5	L1-05	机、教員	1
一般教室棟2	教室5	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟2	教室5	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟2	教室5	L2-08	黒板	1
一般教室棟2	教室6	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟2	教室6	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟2	教室6	L1-05	机、教員	1
一般教室棟2	教室6	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟2	教室6	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟2	教室6	L2-08	黒板	1
一般教室棟3	教室7	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟3	教室7	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟3	教室7	L1-05	机、教員	1
一般教室棟3	教室7	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟3	教室7	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟3	教室7	L2-08	黒板	1
一般教室棟3	教室8	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟3	教室8	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟3	教室8	L1-05	机、教員	1
一般教室棟3	教室8	L1-13	椅子、教員	1

機材配置リスト

棟名	部屋名称	機材番号	計画機材名	数量
一般教室棟3	教室8	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟3	教室8	L2-08	黒板	1
一般教室棟3	教室9	L1-01	机、学校用	30
一般教室棟3	教室9	L1-11	椅子、生徒、教室	30
一般教室棟3	教室9	L1-05	机、教員	1
一般教室棟3	教室9	L1-13	椅子、教員	1
一般教室棟3	教室9	L1-29	キャビネット、一般	1
一般教室棟3	教室9	L2-08	黒板	1
特別教室棟1	実習教室	L1-05	机、教員	1
特別教室棟1	実習教室	L1-13	椅子、教員	1
特別教室棟1	実習教室	L1-29	キャビネット、一般	2
特別教室棟1	実習教室	L2-08	黒板	1
特別教室棟1	実習教室	L4-13	ファントム、子供	1
特別教室棟1	実習教室	L4-14	教育用人体、女	1
特別教室棟1	実習教室	L4-15	教育用人体、男	1
特別教室棟1	実習教室	L5-05	体重計、子供	1
特別教室棟1	実習教室	L5-06	診察台	2
特別教室棟1	実習教室	L5-07	病院用ベッド	3
特別教室棟1	実習教室	L5-08	回診車	1
特別教室棟1	実習教室	L5-11	手洗い台、2ヶ用	1
特別教室棟1	実習教室	L5-12	包帯交換車	1
特別教室棟1	機材庫	L1-28	スチール棚、一般	10
特別教室棟1	機材庫	L4-09	注射シュミレーター、子供頭部	2
特別教室棟1	機材庫	L4-10	注射シュミレーター、腕	2
特別教室棟1	機材庫	L4-11	注射シュミレーター、筋肉注射	2
特別教室棟1	機材庫	L4-12	気管内挿管練習人形、子供	2
特別教室棟1	機材庫	L4-16	縫合練習腕モデル	2
特別教室棟1	機材庫	L4-17	気管切開術シュミレーター	2
特別教室棟1	機材庫	L4-18	脊髄注射シュミレーター	2
特別教室棟1	機材庫	L5-01	聴診器、双方	30
特別教室棟1	機材庫	L5-02	聴診器、産科用	30
特別教室棟1	機材庫	L5-03	血圧計、アナロイド	10
特別教室棟1	機材庫	L5-04	血圧計、水銀	10
特別教室棟1	機材庫	L5-09	器械卓子	1
特別教室棟1	機材庫	L5-10	腕台	1
特別教室棟1	機材庫	L5-13	カテーテルトレイ	1
特別教室棟1	機材庫	L5-14	鉗子立	6
特別教室棟1	機材庫	L5-15	綿球入	6
特別教室棟1	機材庫	L5-16	処置具セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-17	針、外科用セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-18	縫合セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-19	外科鉗子セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-20	分娩鉗子セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-21	蘇生器、大人・新生児用	1
特別教室棟1	機材庫	L5-22	搾乳器	2
特別教室棟1	機材庫	L5-23	膾鏡セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-24	教育用診療材料セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-25	フラスコセット、測定用	6
特別教室棟1	機材庫	L5-26	ブラシ、外科医用	6
特別教室棟1	機材庫	L5-27	耳鏡セット	2
特別教室棟1	機材庫	L5-28	鼻鏡セット	2
特別教室棟1	機材庫	L5-29	抜糸セット	6
特別教室棟1	機材庫	L5-30	エアウェイセット	2
特別教室棟1	機材庫	L5-31	アンビューバッグセット	2

機材配置リスト

棟名	部屋名称	機材番号	計画機材名	数量
特別教室棟1	機材庫	L5-32	煮沸消毒器	1
特別教室棟1	機材庫	L5-33	パーカッションハンマー	6
特別教室棟1	機材庫	L5-34	肺活量計	2
特別教室棟1	機材庫	L5-35	ゴニオメーターセット	2
特別教室棟1	機材庫	L5-36	吸引機、足踏み式、マニュアル	2
特別教室棟1	試薬庫	L1-28	スチール棚、一般	8
特別教室棟1	倉庫	L1-28	スチール棚、一般	8
特別教室棟1	倉庫	L3-01	顕微鏡、双眼、実習用	30
特別教室棟1	倉庫	L3-09	pHメーター	2
特別教室棟1	倉庫	L3-10	ストップウォッチ	2
特別教室棟1	倉庫	L3-11	マイクロピペットセット	4
特別教室棟1	倉庫	L3-14	ガラス器具セット	2
特別教室棟1	倉庫	L3-15	ロートセット	4
特別教室棟1	倉庫	L3-21	乳鉢・搗棒セット	4
特別教室棟1	実験室	L1-05	机、教員	1
特別教室棟1	実験室	L1-13	椅子、教員	1
特別教室棟1	実験室	L1-23	椅子、ラボ	30
特別教室棟1	実験室	L1-24	テーブル、ラボ	3
特別教室棟1	実験室	L1-31	テーブル、ラボ、機材	5
特別教室棟1	実験室	L2-08	黒板	1
特別教室棟1	実験室	L3-02	オートクレーブ、小型	2
特別教室棟1	実験室	L3-03	オートクレーブ、検査室	1
特別教室棟1	実験室	L3-04	天秤、分析用	2
特別教室棟1	実験室	L3-05	遠心分離機	2
特別教室棟1	実験室	L3-06	感熱滅菌器	2
特別教室棟1	実験室	L3-07	冷凍庫	1
特別教室棟1	実験室	L3-08	冷蔵庫	1
特別教室棟1	実験室	L3-12	インキュベーター	2
特別教室棟1	実験室	L3-13	蒸留装置	1
特別教室棟1	実験室	L3-16	比色計	2
特別教室棟1	実験室	L3-17	恒温水槽	2
特別教室棟1	実験室	L3-18	振盪器	2
特別教室棟1	実験室	L3-19	ミキサー	2
特別教室棟1	実験室	L3-20	遠心分離機、ヘマトクリット	2
特別教室棟2	読書室	L1-03	テーブル、読書室	12
特別教室棟2	読書室	L1-10	椅子、読書室	12
特別教室棟2	図書室	L1-30	テーブル、図書	5
特別教室棟2	図書室	L1-10	椅子、読書室	20
特別教室棟2	図書室	L1-27	スチール棚、図書館用	30
特別教室棟2	図書室	L1-07	机、一般事務	1
特別教室棟2	図書室	L1-14	椅子、一般事務	2
特別教室棟2	書庫	L1-27	スチール棚、図書館用	8
特別教室棟2	書庫	L1-29	キャビネット、一般	2
特別教室棟2	コピー室	L1-28	スチール棚、一般	1
特別教室棟2	コピー室	L6-02	複写機、一般型	1
特別教室棟2	倉庫	L1-28	スチール棚、一般	6
特別教室棟2	コンピューター室	L1-18	テーブル、コンピュータ用	16
特別教室棟2	コンピューター室	L1-19	椅子、コンピュータ用	30
特別教室棟2	コンピューター室	L1-05	机、教員	1
特別教室棟2	コンピューター室	L1-13	椅子、教員	1
特別教室棟2	コンピューター室	L6-03	コンピュータ、デスクトップ(教習用)	16
特別教室棟2	コンピューター室	L6-04	プリンター、教習用コンピュータ用	1
講堂棟	控室			
講堂棟	ステージ	L2-04	スクリーン、講堂用	1

機材配置リスト

棟名	部屋名称	機材番号	計画機材名	数量
講堂棟	講堂	L1-17	椅子、講堂	310
講堂棟	講堂	L1-17-1	台車、椅子用、講堂	1
講堂棟	倉庫1	L2-03	モニター、ビデオ、プロジェクター	1
講堂棟	倉庫1	L2-06	音響セット	1
講堂棟	倉庫1	L2-07	ホワイトボード、マグネット式	1
講堂棟	倉庫2	L1-04	テーブル、講堂	25
講堂棟	倉庫2	L1-04-1	台車、テーブル用、講堂	3
食堂棟	着替室(男)			
食堂棟	着替室(女)			
食堂棟	食品庫1			
食堂棟	食品庫2			
食堂棟	事務室	L1-07	机、一般事務	2
食堂棟	事務室	L1-14	椅子、一般事務	2
食堂棟	厨房			
食堂棟	パントリー			
食堂棟	食堂	L1-21	テーブル、食堂	24
食堂棟	食堂	L1-22	椅子、食堂用	144
洗濯棟	洗濯室			
洗濯棟	アイロン室			
洗濯棟	洗濯前仮置場			
学生寮(男)	寮室	L1-25	ベッド、2段	50
学生寮(男)	自習ホール	L1-02	机、宿舎用	25
学生寮(男)	自習ホール	L1-15	椅子、宿舎	100
学生寮(女)	寮室	L1-25	ベッド、2段	50
学生寮(女)	自習ホール	L1-02	机、宿舎用	25
学生寮(女)	自習ホール	L1-15	椅子、宿舎	100
守衛所	守衛室	L1-14	椅子、一般事務	2
車庫	車庫	L11-01	中型バス	1
車庫	車庫	L11-02	小型バス	1

10. カリキュラム

薬剤助手(基礎コース)

学科	総時間	1年目				2年目	
		1学期		2学期		3学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
化学	80	80					
基礎生物学	60	60					
検査技術	60	60					
職業前研修1	160	80	80				
医療法規	50	50					
法規	50		50				
解剖学/生理学	80		80				
数理統計学	80		80				
薬理学・薬剤技術	160			80	80		
職業前研修2	160			80	80		
応急手当	60			60			
物理学	60			60			
栄養学	40			40			
薬理学	120				60	60	
微生物学	60				60		
病理学	60				60		
地域保健	50				50		
薬局管理	100					100	
生薬学	40					40	
職業前研修3	80					80	
病院薬局	60					60	
小計	1530	330	290	320	390	340	0
研修課程							
地域研修	384						384
小計	384	0	0	0	0	0	384
合計	1914	330	290	320	390	340	384

一般医療助手(基礎コース)

学科	総時間	1年目				2年目			
		1学期		2学期		3学期		農村 研修	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20		
解剖学/生理学	100	60	40						
看護/初級	100	60	40						
看護/研修	100		100						
医療法規	26	26							
一般病理学	72	60	12						
微生物学	40	40							
栄養学	40	12	28						
地域保健	171	12	3	60	45	36	15		
薬剤学	51			50	1				
伝染病	40			30	10				
症候学	166			60	106				
口腔疫学	20			20					
臨床外科	209			60	149				
臨床産科	60					45	15		
臨床小児科	84					56	28		
研修/臨床小児科	150					75	75		
救急外傷	44					42	2		
事務	36					36			
小計	1509	270	223	280	311	290	135	0	
研修課程									
研修/人口統計学	30	9	21						
研修/臨床産科・外傷学	200						200		
研修/農村	200							200	
小計	430	9	21	0	0	0	200	200	
合計	1939	279	244	280	311	290	335	200	

母子保健看護助手(基礎コース)

学科	総時間	1年目				2年目		農村 研修
		1学期		2学期		3学期		
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	
心理学	40	40						
人類学・社会学	40	40						
微生物学・寄生虫学	40	40						
解剖学/生理学	100	80	20					
基礎病理学	80	20	60					
薬理学	50		50					
医療法規・医療倫理	30	30						
看護基礎	100	40	60					
栄養学	40	40						
保健とコミュニケーション	40		40					
産科看護	60		60					
小児科・新生児科看護	40		40					
医療統計学入門	40			40				
産科病理・外科看護	80			80				
AIDI	80			80				
婦人科・家族計画	50			50				
コミュニティヘルス-1	40			40				
IEC・住民参加	40			40				
統計情報管理	40					40		
産科病理・外科看護2	40					40		
コミュニティ・セクシャル・リプロダクティブヘルス	40					40		
青少年セクシャル・リプロダクティブヘルス	40					40		
コミュニティヘルス-2	40					40		
運営管理	64					64		
小計	990	330	330	330	0	264	0	0
研修課程								
看護基礎研修	0				?			
産前健診・ARO	0				?			
AIDI	0				?			
正常分娩・新生児ケア	0				?			
産科生理学研修	4						4	
産科病理学研修	8						8	
家族計画研修	4						4	
青少年セクシャル・リプロダクティブヘルス研修	4						4	
正常RN病理ケア研修	12						12	
研修/農村	35							35
小計	67	0	0	0	0	0	32	35
合計	1057	330	330	330	0	264	32	35

一般看護助手(基礎コース)

学科	総時間	1年目				2年目	
		1学期		2学期		3学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
心理学	40	40					
微生物学	30	30					
一般病理学	30	30					
一般薬剤学	40	40					
基礎看護学	140	140					
医療法規	40	20	20				
解剖学/生理学	80	40	40				
医療病理と看護	50		50				
国家保健政策	17		17				
外科病理と看護	100			100			
疫学	18			18			
栄養学	18			18			
環境衛生	24				24		
労働者保健	8				8		
学校保健	9				9		
産科看護	50				50		
小児科看護	80					80	
看護事務	24					24	
小計	798	340	127	136	91	104	0
研修課程							
看護基礎研修	250		250				
医療看護研修	250			250			
外科看護研修	250				250		
産科看護研修	100					100	
小児科看護研修	150					150	
研修/農村	250						250
小計	1250	0	250	250	250	250	250
合計	2048	340	377	386	341	354	250

薬剤師(中級コース)

学科	総時間	1年目				2年目				3年目	
		1学期		2学期		3学期		4学期		5学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
基礎・専門課程											
人口統計/計算	80		80								
化学 1+2	120	60	60								
生物 1	60	60									
応急処置	40		40								
実習1学期											
薬事法令/法規	100	50	50								
社会学/人類学	60	60									
検査技術	140	70	70								
栄養学	40			40							
実習2学期	110			40	70						
薬学技術1	100			50	50						
人体解剖学	60			60							
調査研究	60			60							
薬剤科学	50			50							
一般心理学	60				60						
微生物学/免疫学	60				60						
生薬学	60				60						
薬学技術2	100					50	50				
実習3学期	100					50	50				
人体生理学	60					60					
寄生虫学	60					60					
病理学	40						40				
地域保健	80					80					
薬学	60						60				
生化学	50						50				
情報学入門	50						50				
薬学技術3	70							70			
薬局管理事務	100							50	50		
薬学	70							70			
病院薬学	80								80		
薬品品質管理	120							60	60		
実習4学期	160							50	110		
コース最終期作業	120									60	60
評価	60									30	30
小計	2400	300	300	300	300	300	300	300	300	90	90
研修課程											
総合研修	520									260	260
小計	520	0	0	0	0	0	0	0	0	260	260
合計	2920	300	300	300	300	300	300	300	300	350	350

一般医療技師(中級コース)

学科	総時間	1年目				2年目				3年目	
		1学期		2学期		3学期		4学期		5学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
基礎・専門課程											
解剖学/生理学	208	68	44	80	16						
生化学/栄養学	54	52	2								
微生物学	54	42	12								
人類学/社会学	26	26									
医療法規	28	28									
社会保健	240		80	20	20	60	60				
調査手法	52	48	4								
看護学	96	60	36								
薬剤学	68			40	28						
検査	26			20	6						
情報学	40				20	20					
症候学	110			80	30						
病理学	140			80	60						
臨床外科	200					80	80	40			
精神衛生	40					20	20				
臨床小児科	120					60	40	20			
臨床産婦人科	124					40	24	36	24		
口腔疫学	20					20					
伝染病	44						44				
小外科	26					20	6				
法医学	36						36				
AIDI	40								40		
外傷学	76							20	40	16	
救急医療学	80								36	44	
病院管理	40									40	
小計	1988	324	178	320	180	320	310	116	140	100	0
研修課程											
研修/看護	150		150								
研修/症候学	150				150						
研修/臨床外科	200							200			
研修/臨床小児科	150								150		
研修/臨床産科	150							50	100		
研修/外傷	100									100	
研修/救急医療	100									100	
研修/農村	0										
小計	1000	0	150	0	150	0	0	250	250	200	0
合計	2988	324	328	320	330	320	310	366	390	300	0

母子保健看護師(中級コース)

学科	総時間	1年目				2年目				3年目	
		1学期		2学期		3学期		4学期		5学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
基礎課程											
心理学	50	50									
人類学	50	50									
微生物学	70	40	30								
一般薬学	40		40								
専門薬学	40				20	20					
解剖/人体生理学	100	80	20								
病理学	80		80								
生化学入門	40	40									
統計学	40		40								
研究Ⅰ	60							30	30		
研究Ⅱ	40									40	
小計	610	260	210	0	0	20	20	30	30	40	0
専門課程											
医療法規	40	20	20								
看護学	80	60	20								
栄養学	40		40								
看護教育法	50		50								
内科・外科看護	100			60	40						
産科Ⅰ	100			50	50						
小児科Ⅰ	60			20	40						
保健教育	40			20	20						
産科Ⅱ	80					40	40				
小児科Ⅱ	60					30	30				
婦人科	60					30	30				
家族計画	60					30	30				
産科外科	40							20	20		
小児科Ⅲ	40							20	20		
地域保健Ⅰ	80							40	40		
管理学	80							40	40		
地域保健Ⅱ	40									40	
青年保健	40									40	
小計	1090	80	130	150	150	130	130	120	120	80	0
研修課程											
看護基礎	200			200							
外科看護	200				200						
生理学産科	240					240					
小児科	160						160				
ARO PF	200							200			
小児科選別	200								200		
病理・外科産科	200									200	
地域保健・管理	400										400
小計	1800	0	0	200	200	240	160	200	200	200	400
合計	3500	340	340	350	350	390	310	350	350	320	400

一般看護師(中級コース)

学科	総時間	1年目				2年目				3年目	
		1学期		2学期		3学期		4学期		5学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
基礎・専門課程											
研究手法	40	40									
解剖/人体生理学	120	60	60								
心理学	40	40									
一般薬学	30	30									
医療法規	60	30	30								
微生物学	34	34									
看護学基礎	140	60	80								
統計学	20		20								
人口統計学	20	20									
地域保健学	16		16								
専門薬学	30		30								
保健情報システム	8		8								
人類学/保健社会学	35			35							
生理/病理学	60			60							
栄養と生化学	40			40							
病理学と内科看護/専攻	144			80	64						
病理学と外科看護/専攻	100			50	50						
保健政策	16			16							
疫学	20			20							
予防接種拡大プログラム	20			20							
小児看護	100						100				
産婦人科看護	50					50					
環境衛生	10					10					
食品衛生	10					10					
水衛生	10					10					
労働者保健	8					8					
精神保健	70							50	20		
看護教育	50							50			
看護管理	50								50		
情報学	40								40		
職業生活入門	5										5
保健教育	12										12
学校保健	8										8
小計	1416	314	244	321	114	88	100	100	110	25	0
研修課程											
研修/基礎看護	250				250						
研修/内科看護	250					250					
研修/外科看護	250						250				
研修/小児看護	175							150	25		
研修/産科看護	100							100			
研修/精神保健	75								75		
研修/教育	100								100		
研修/管理	50								50		
総合研修	300									225	75
小計	1550	0	0	0	250	250	250	250	250	225	75
合計	2966	314	244	321	364	338	350	350	360	250	75

検査技師(中級コース)

学科	総時間	1年目				2年目				3年目	
		1学期		2学期		3学期		4学期		5学期	
		1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20	1-10	11-20
基礎課程											
初歩的化学	80	40	40								
機材物理基礎	80	40	40								
解剖/人体整理学	120	60	60								
生物統計学	70	70									
検査入門	120	60	60								
医療法規	60		60								
衛生学	80	80									
免疫学	50		50								
生化学	80			40	40						
管理基礎	40		40								
教育学基礎	40			40							
研究手法入門	40			20	20						
情報学	40				40						
小計	900	350	350	100	100	0	0	0	0	0	0
専門課程											
微生物学	120			60	60						
臨床化学	100					50	50				
組織・細胞学	80			40	40						
寄生虫学	80							40	40		
血液学	100					50	50				
免疫血液学(血液バンク)	120							60	60		
人体病理学	50									50	
小計	650	0	0	100	100	100	100	100	100	50	0
研修課程											
学習	1550			150	150	250	250	250	250	250	
合同研修	400										400
小計	1950	0	0	150	150	250	250	250	250	250	400
合計	3500	350	350	350	350	350	350	350	350	300	400

11. 參考資料/入手資料

地域	アフリカ	調査団名または専門家氏名	基本設計調査団	調査の種類または指導科目	モザンビーク共和国キリマネ医療従事者養成学校整備計画	作成部課	株式会社山下設計
国名	モザンビーク	配属機関名		現地調査期間または派遣期間	平成15年11月15日～平成15年12月26日(基本設計調査) 平成16年3月20日～平成16年3月29日(概要説明)	担当者氏名	新井文雄

番号	資料の名称	版型	ページ数	オリジナルコピーの別	部数	発行社等(発行年)	寄贈・購入(価格)の別
1.	ACTION PLAN FOR THE REDUCTION OF ABSOLUTE POVERTY (2001-2005)	図書	130	コピー	1	COUNCIL OF MINISTERS (2001)	寄贈
2.	STRATEGIC PLAN FOR THE HEALTH SECTOR (PESS) 2001-2005-(2010)(人材養成計画)	図書	83	コピー	1	MINISTRY OF HEALTH (2001)	寄贈
3.	ANUARIO ESTATISTICO 2000, PROVINCIA DE ZAMBEZIA (年次統計、2000、ザンベジア州)	図書	73	オリジナル	1	INSTITUTO NACIONAL DE ESTATISTICA (2001)	寄贈
4.	ANUARIO ESTATISTICO STATISTICAL YEARBOOK 2001 (年次統計 2001、全国)	図書	136	オリジナル	1	INSTITUTO NACIONAL DE ESTATISTICA (2001)	寄贈
5.	ATLAS DEMOGRAFICO E DE SAUDE DE MOZAMBIQUE (保健に関する動態地図)	図書	47	オリジナル	1	INSTITUTO NACIONAL DE ESTATISTICA (1997)	寄贈
6.	ATLAS SOCIO-DEMOGRAFICO DE MOZANBIQUE (社会動態地図)	図書	49	オリジナル	1	INSTITUTO NACIONAL DE ESTATISTICA (2000)	寄贈
7.	FORMACAO DE PERSOAL TECNICO DE AUDE 1998-AGOSTO 2002, PLANO NACIONAL DE FORMACAO (人材養成 1998-2002 活動報告)	図書	109	コピー	1	MINISTERIO DE SAUDE (2002)	寄贈
8.	STRATEGIES FOR THE REDUCTION OF MATERIAL AND NEONATAL MORBIDITY AND MORTALITY (母性・新生児・罹患率削減のための戦略)	図書	67	オリジナル	1	MINISTERIO DE SAUDE (2002)	寄贈
9.	MOZANBIQUE PUBLIC EXPENDITURE MANAGEMENT REVIEW (保健セクター支出管理報告)	図書	145	オリジナル	1	WORLD BANK (2001)	寄贈
10.	ASSESSMENT OF THE POVERTY REDUCTION STRATEGY PAPER (貧困撲滅戦略査定)	図書	183	オリジナル	1	WORLD BANK (2001)	寄贈
11.	INFORMACAO SUMARIA (統計情報)	図書	47	コピー	1	SERVICO NACIONAL DE SAUDE (2001)	寄贈
12.	RELATORIO ANNUAL DE 2002 (ザンベジア州年間報告書 2002)	図書	39	コピー	1	DIRECCAO PROVINCIAL DE SAUDE DE ZABEZIA (2003)	寄贈
13.	PROGRAMA DE GOVERNO PARA 2000-2004	図書	119	コピー	1	COUNSELIHO DE MINISTROS (2000)	寄贈
14.	GESTAO DA TECNOLOGIA SANITARIA/MANUTENCAO-PLANO DE ACCAO GERAL (GAP 2001-2005)(保健技術/維持管理行動計画)	図書	28	コピー	1	MINISTERIO DA SAUDE DEPARTAMENTO DE MANUTENCAO/DAG (2001年)	寄贈
15.	NATIONAL HUMAN DEVELOPMENT REPORT 2001	図書	113	オリジナル	1	UNDP (2001年)	寄贈
16.	BOLETIM DA REPUBLICA	官報	422	オリジナル	1	GOVERNMENT OF MOZANBIQUE (2002年)	購入
17.	MOZANBIQUE MAP	地図	2	オリジナル	1	ESCALA 1:2,000,000, 1:50,000	購入

12. 自然条件調査

PROJECT: PROJEK: Proposed New Institute of Health Science		BORE HOLE: 1 BOORGAT:	SHEET No: 1 Vel Nr:
SITE: TERREIN: Quelimane, Zambezia Province, Republic of Mozambique		LOGGED BY: FJB BESKRYF:	DATE: 18 December DATUM: 2003
CLIENT: KLIENT: Yamashita Sekkei Inc		LOCATION: POSISIE:	

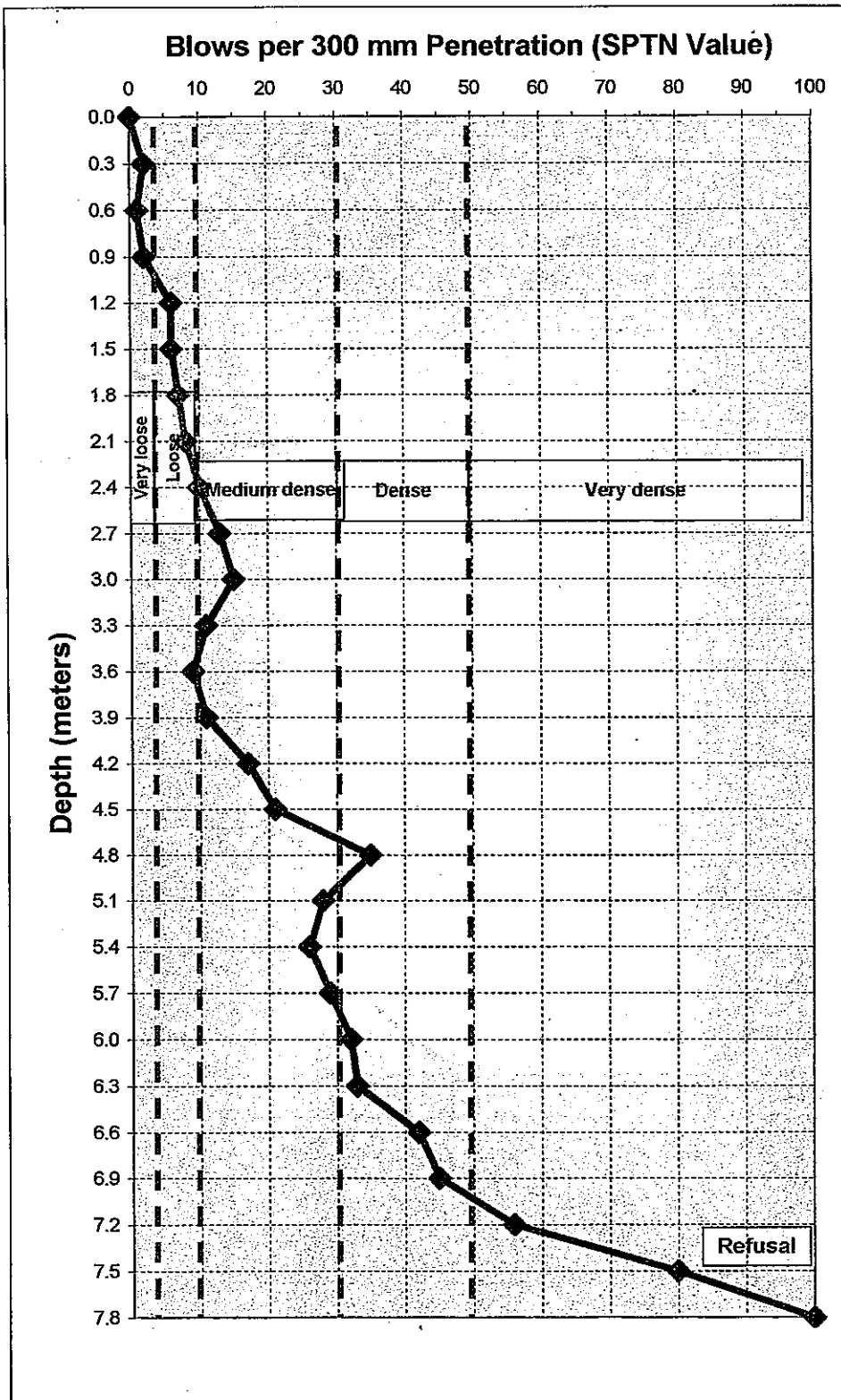
Legend Legende	Depth Diepte m	SOIL PROFILE - GRONDPROFIEL	Sample Monster
	0 to 1,00	Moist, dark brown, loose, fine <u>SAND</u> . Deposits of mixed origin. Tree roots are present in the soil.	
	1,00 to 1,40	Slightly moist, light brown, loose, fine <u>SAND</u> . Deposits of mixed origin. Tree roots are present in the soil.	
	1,40 to 3,50	Moist, light brown mottled light grey, loose, fine <u>SAND</u> . Deposits of mixed origin.	
	3,50 to 5,80	Wet, pale light grey mottled dark brown, dense, micaceous, silty <u>SAND</u> . Deposits of mixed origin.	▼ Lab no 10360
	5,80 to bottom		

	Water encountered Water teëgekem	Contractor: RFGS Kontrakteur:	NOTES / NOTAS 1 Refusal of drilling encountered at 5800mm in dense sand. 2 Natural seepage water not encountered.
	Water level Waterusvlak	Date Drilled: 6 December Datum Geboor: 2003	
	Bottom of hole Bodem van gat	Machine: 100mm hand auger Masjien:	
	Approximate material change Benaderde materiaalverandering	Hole diameter: 100mm Gat deursnee:	
	Disturbed sample Versteurde monster	Water depth: Watervlak:	
	Undisturbed sample Onversteurde monster		
	Consolidation sample Konsolidasie monster		
C	Indicator tests Klassifikasie toets		

SOIL
KRAFT

SOIL PROFILE : BORE HOLE 1

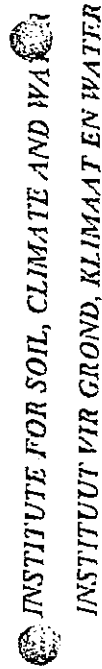
FIG A3



**SOIL
KRAFT**

**QUELIMANE CLINIC: PENETRATION CURVE
: DPSH 3**

**FIGURE
B3**



Client: MR STILIAN

Klient:

PROFURO INTERNATIONAL LTD

MAPUTO

MOZAMBIQUE

Tel: 09258 780489/7806

Fax / Faks 09258 780358

Date / Datum 2004/03/23

RESULTS FOR REPORT No: WATER 200304 3731
 RESULTATE VIR VERSLAG Nr:

LabNo	SENDER_NR	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
		pH	NO3	Fe	SO4	NH	Cl	Se	Pb	Cd	As	Hg	Zn
		mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	µg/l	µg/l	µg/l	µg/l	µg/l	µg/l
W 3927	WELL-1	6.95	8.94	0	71.14	6887.34	1882.6	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001
W 3928	WELL-2	7.15	96.09	0	98.50	674.24	22315.2	0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001

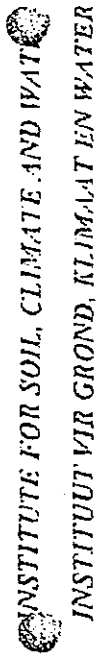
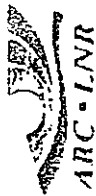
METHODS USED FOR ANALYSIS:

Serial	Method
1	Selected Water Analysis Grp 1
2	Selected Water Analysis Grp 1
3	Selected Water Analysis Grp 1
4	Selected Water Analysis Grp 1

Serial	Method
5	Selected Water Analysis Grp 1
6	Selected Water Analysis Grp 1
7	Water Analysis Grp 3
8	Water Analysis Grp 3

Serial	Method
9	Water Analysis Grp 3
10	Water Analysis Grp 3
11	Water Analysis Grp 3
12	Water Analysis Grp 2

(2) 水質檢查結果



Client: MIR STILJAN

Klient:

PROFURO INTERNATIONAL LTD

MAPUTO

MOZAMBIQUE

Tel: 092581 780189 / 780661

Fax / Faks: 092581 780358

Date / Datum: 2004/03/23

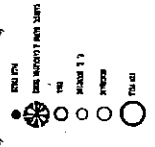
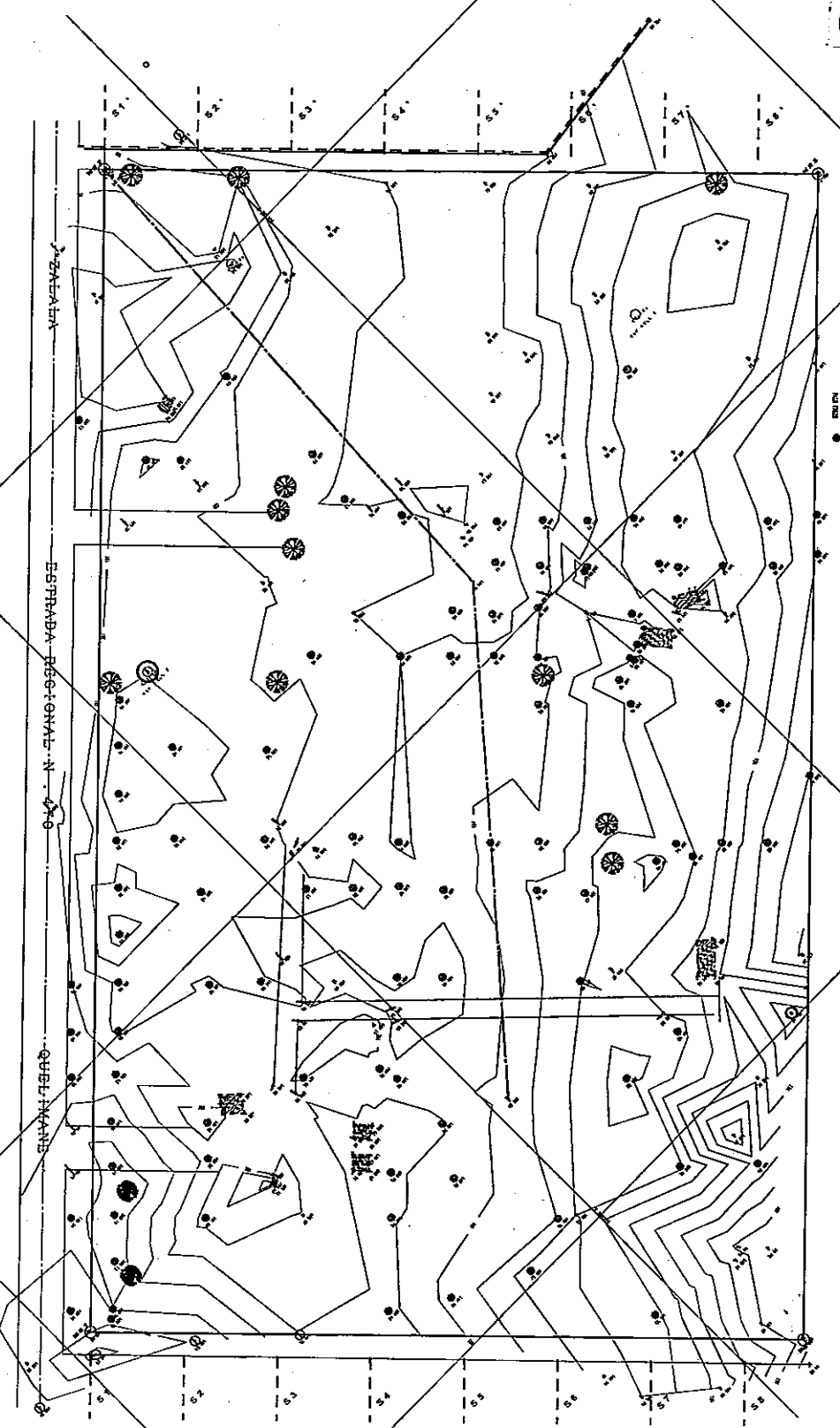
RESULTS FOR REPORT No: WATER 200304 3731 PART 2
 RESULTATE VIR VERSLAG Nr

T	LabNo	SENDER_NR	1	2	3	4	5	6	7	8
			Cu	Mn	Cr	Fe	Al	HCO3	CO3	EC
			µg/l	µg/l	µg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mS/m
W	3927	WELL.1	nError	0.001	1.032	0.332	0	1010	0	365
W	3928	WELL.2	nError	0.001	0.001	0.289	0	459	0	547

METHODS USED FOR ANALYSIS:

Serial	Method	Serial	Method
1	Water Analysis Grp 2	5	Water Analysis Grp 2
2	Water Analysis Grp 2	6	Selected Water Analysis Grp 1
3	Water Analysis Grp 2	7	Selected Water Analysis Grp 1
4	Water Analysis Grp 2	8	EC

(3) 敷地測量図



ZAKUIN

ESTRADA REGIONAL N. 40

QUSU INANS